

簡易操作説明書

管・設備業向け積算システム

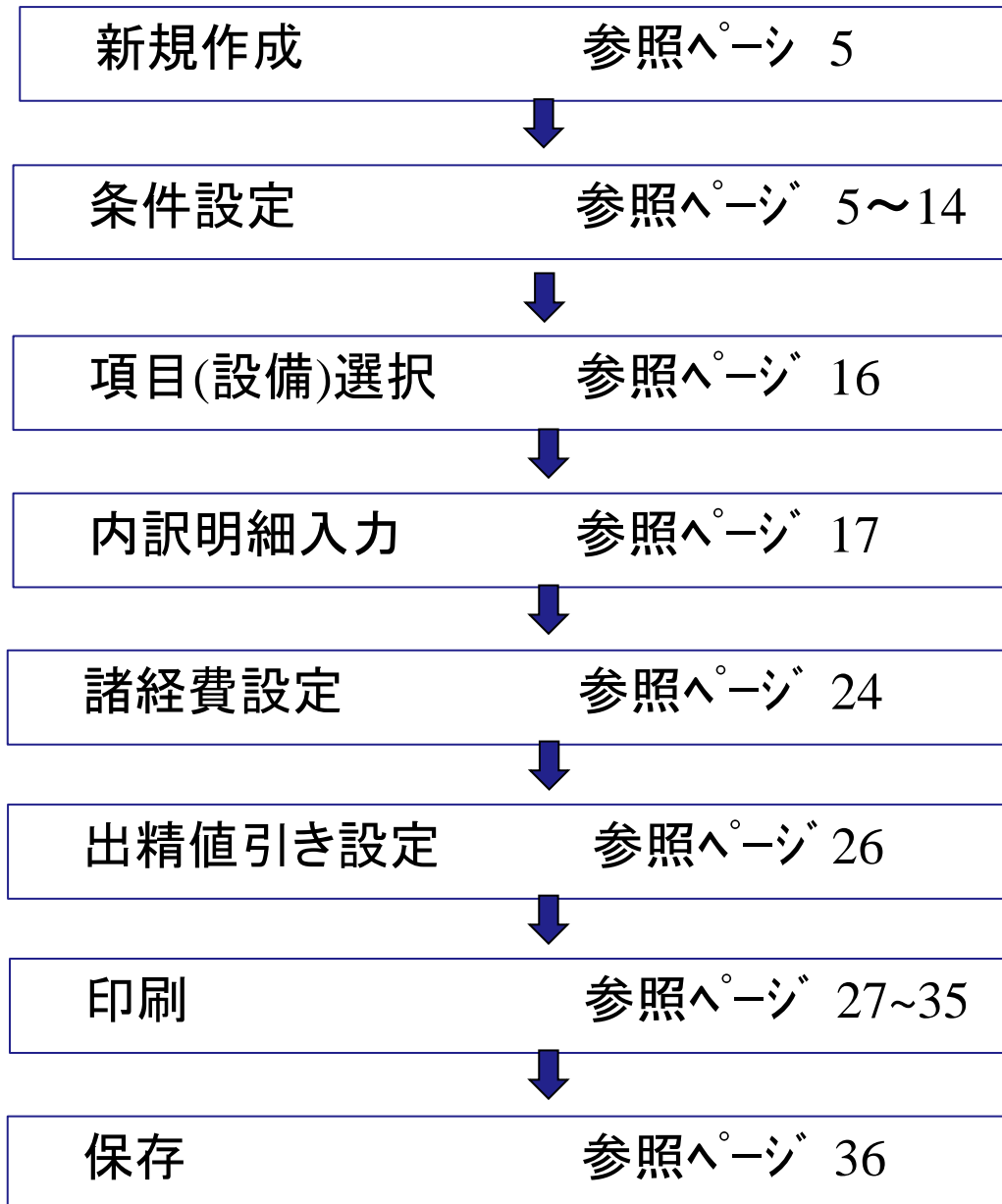


せつびやさん

目次

操作フロー	3	区切りの追加	
単価地区の設定	4	出精値引きの設定	
見積書の作成	5	印刷	27～29
物件情報の細かな設定	6～12	-詳細設定・ボタン上段	
見積単価率・原価率の設定		-詳細設定・ボタン下段	
見積条件の設定		印刷様式	30～31
-金額		印刷プレビュー表示	32
-数量とその他		各種出力方法	33～35
-雑材料と共通費		-PDF出力	
労務費の設定	13	-XLS出力	
その他設定	14	-IMG出力	
見積画面-総括表	15	データの保存	36～38
見積の作成	16～26	見積データの共有	
-工事項目の選択		データを開く	
-工事項目の選択と登録		商品の活用法	39
部材の選択		見積データのバックアップ	40～45
部材の登録		マスターデータのバックアップ	
付属品係数の設定		その他マスタのバックアップと復元	
余長の設定		バックアップできる項目	
諸経費・諸項目の追加		-単価率	
計の追加		-労務費	
空白の追加		-自社名	

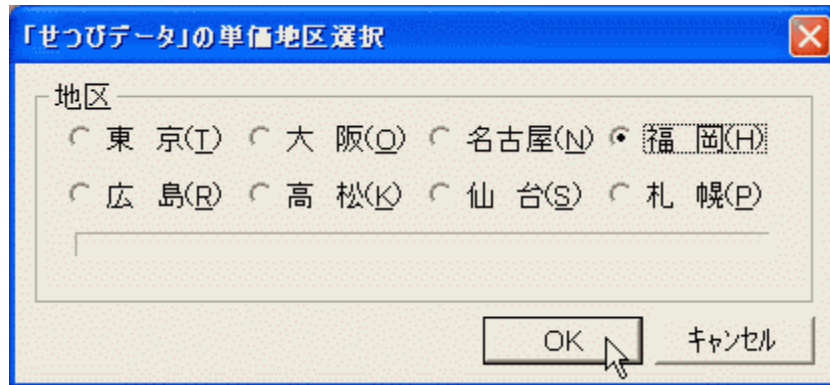
操作フロー



単価地区の設定

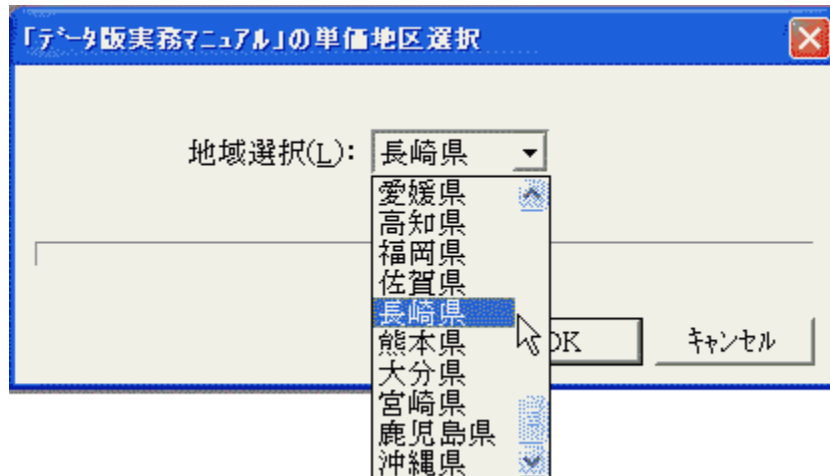


スタートボタンをクリックし
「すべてのプログラムから」せつびやさんVer4を選択し
「見積システム」を起動します



一番最初の起動の時には、
「せつびデータ」単価地区選択画面が出てきます。

全国8ブロックの中より、
該当する箇所を選んで **OKボタン** を押して下さい。



その後、
「データ版実務マニュアル」単価地区選択画面が
出てきます。

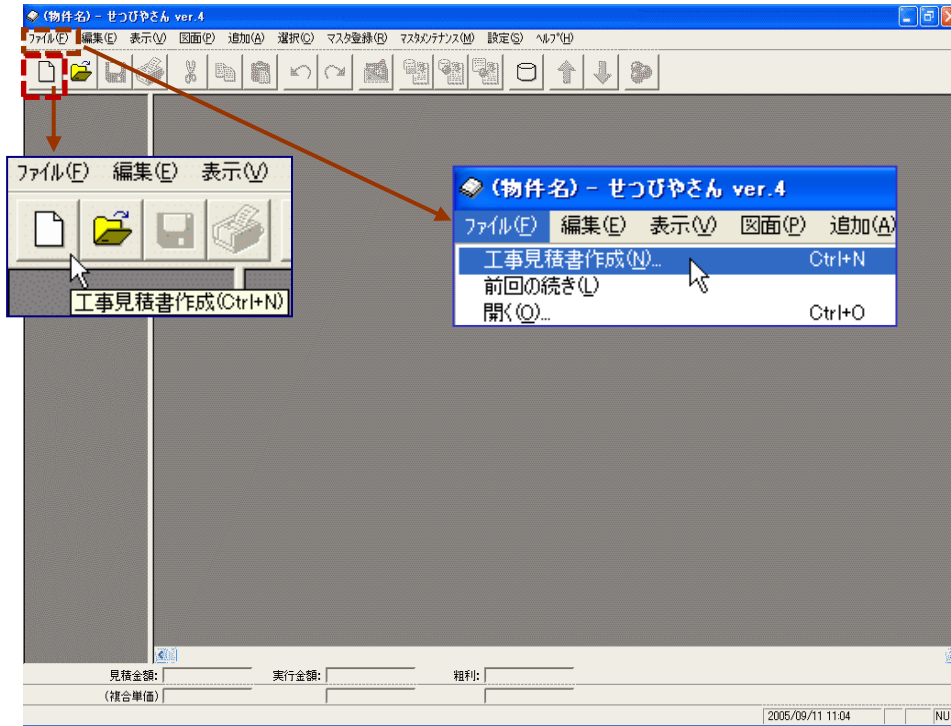
全国47都道府県の選択肢より、
該当する箇所を選んで **OKボタン** を押して下さい。

一度設定を行うと以後、これらの画面は出てきません。

見積書の作成



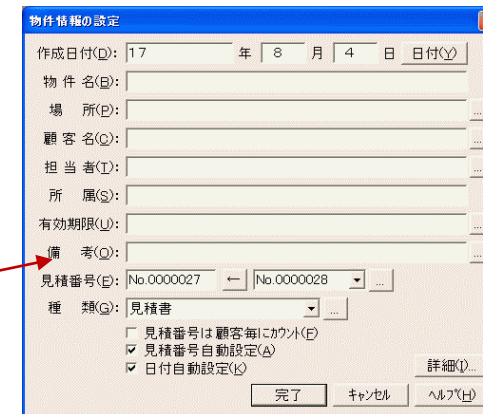
スタートから先ほどと同じように見積もりシステムを起動します。



起動をすると左の様な画面が起動します。

見積書の新規作成は画面左上にある
ファイル(F)ー工事見積書作成(N)をクリックするか、
その下部にある**工事見積書作成ボタン**をクリックします

クリックすると
物件情報の設定画面が出てきます。



物件情報の設定

設定画面情報を入力します。

物件情報の設定

作成日付(D): 17 年 8 月 4 日 日付(Y)

物件名(B):

場所(P):

顧客名(Q):

担当者(I):

所属(S):

有効期限(U):

備考(Q):

見積番号(E): No.0000027 No.0000028

種類(G): 見積書

見積番号は顧客毎にカウント(F)

見積番号自動設定(A)

日付自動設定(K)

詳細(I)...

完了 キャンセル ヘルプ(H)

日付(Y)ボタンを押すと、コンピュータに設定されている日付を表示します。この画面の下の方に**日付自動設定(K)**にチェックを入れていると、自動的にこの画面を開いた今日の日付を表示します。

物件名称を入力します。
ここが見積保存ファイル名として使うことができます。

場所を入力します。

顧客名(お客様名と発注先)を入力します。


顧客の担当者名を入力します。

顧客担当者名の所属先を入力します。

見積書の有効期限を入力します。

備考欄に表記したい文字を入力します。

見積書に表記する番号を入力します。
見積番号自動設定(A)にチェックが入っていると、自動的に見積番号をカウントします。

この中でも、入力箇所右側に  ボタンのある箇所(場所・顧客名・担当者・所属・有効期限・備考)は、よく使う文言を登録して、この中から選択できる機能があります。

物件情報の項目は、未入力のみでも印刷・見積作業は可能です。

物件情報の細かな設定

3: 担当者の登録

担当者マスの編集

担当者	所属
1 丸尾 雄一郎	管理部
2 松田 義男	業務部
3 中村 昇太郎	総務部
4 藤本 大輔	営業部
5 本田 隆司	経理部
6 井上 聡	工務部
7 梶原 理恵	経理部
8 浜田 孝一郎	管理部
データの終了	

追加(A)...
変更(U)...
削除(D)

3-1追加(A)ボタンを押すと、担当者情報の編集が出てきます。また、下の担当者所属先も追加・選択ができるようになっています。

担当者情報の編集

担当者名(T): 川崎 裕也

所属(C): 経理部

- 営業部
- 管理部
- 業務部
- 総務部
- 工務部
- 経理部

所属マスの編集

所属リスト(L):

所属
1 営業部
2 管理部
3 業務部
4 総務部
5 工務部
6 経理部
- データ

所属の設定

所属(S): 経理部

3-2担当者所属先も部署名を入力し追加できるようになっています。

4: 有効期限の登録。

有効期限マスの編集

有効期限
1 今月末まで
2 1ヶ月以内
3 2ヶ月以内
- データの終了

追加(A)
変更(U)...
削除(D)

有効期限の設定

有効期限(S): 2ヶ月以内

4-1追加(A)ボタンを押すと、有効期限の設定画面が出てきます。頻繁に使う内容を入力し、OKボタンを押すと、使えるようになっています。

印刷

見積番号(N): 表題(T): 日付(D): 日付(D)

No.0000010 2005年8月24日

顧客名(C): 0/40 敬称(L):

金額見出し(A):

工事概要(L):

工事名: 8/62

納入場所: 10/62

納期: 10/62

有効期限: 2ヶ月以内 20/62

納期: 12/102

納期: 12/102

納期: 12/102

4-2見積書印字の際に反映させることができます。(設定方法は後のページで紹介します)

見積単価率・原価率の設定

マスタ(登録部材)の単価と原価率設定が出てきます。

見積単価率・原価率の設定

マスタ名(M):

単価率リスト(L):

	名称	見積単価率	実行単価率
1	せつびデータ		
2	衛生機器	100	100
3	厨房機器	100	100
4	ホップ・タンク	100	100
5	配管材(屋内)	111	88
6	配管材(機械室・便所)	100	100
7	配管材(屋外)	100	100
8	配管材(地中)	100	100
9	配管付属品-1	100	100
10	配管付属品-2	100	100
11	配管機器	100	100

変更(U)...

単価率情報(I):

名前を付けて保存(S)... 削除(D)

戻る(R) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ(H)

部材の定価に対して、見積単価率(提示価格)と実行単価率(原価・仕入)の値を変更することができます。変更したい項目・部材をクリックし、**変更(U)** ボタンを押して設定できます。

単価率の設定

配管材(機械室・便所)

見積単価率(M): 120 %

原価率(J): 80 %

OK キャンセル

名称の設定

名称(S):

大道商店

OK キャンセル

見積単価率の情報を登録することができます。名前を付けて保存(S)ボタンを押し、名称(例:取引先毎)をつけてOKボタンを押すと登録できます。

せつびやさん ver.4

書記作業終了

OK

名前を付けて保存

保存する場所:

ファイル名(N): bkr

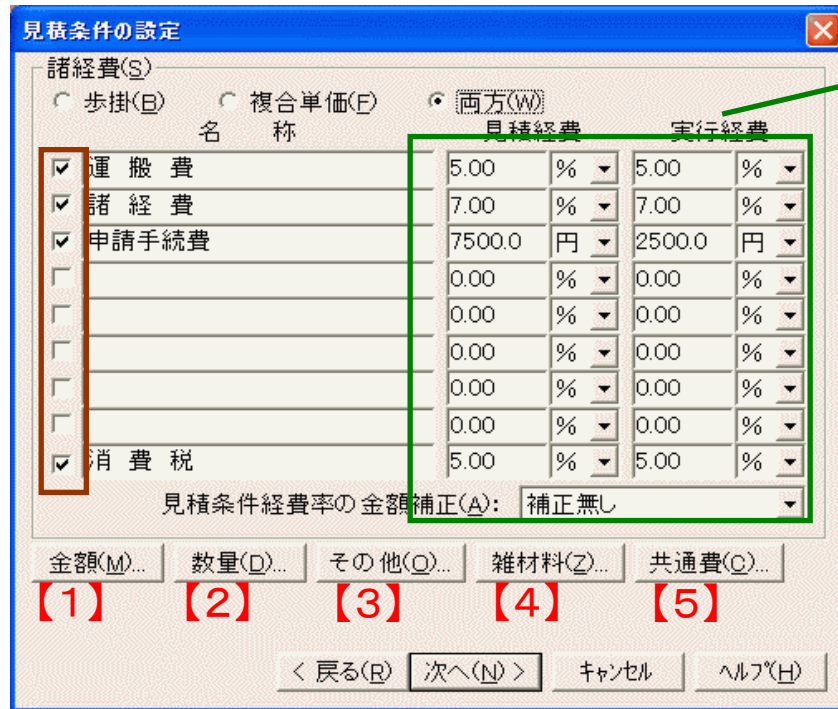
ファイルの種類(T): 単価率情報ファイル(*bkr)

保存(S) キャンセル

また、この情報を別の媒体に保存することができます。画面左下のフロッピーディスクマークをクリックすると、名前を付けて保存画面が出てくるので、任意の箇所・媒体を選び、保存します。

見積条件の設定－金額

見積金額に対して反映させる条件と経費類の設定ができます。



見積経費		実行経費	
5.00	%	5.00	%
7.00	%	7.00	%
7500.0	円	2500.0	円



見積金額(見積合計金額)に対して、積み上げをする経費の設定が最大9項目までできます。

設定したい名称の左側にあるチェックボックスに印を入れ、任意の経費率を設定します。

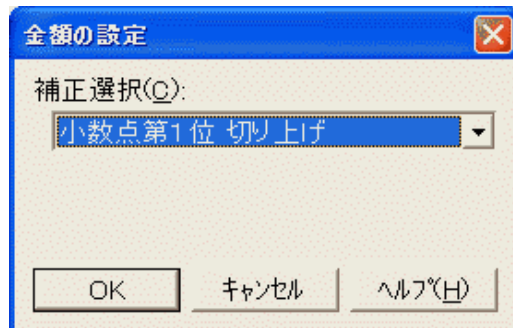
「率」でなく、任意の「金額」を入力することもできます。

切り替えは左上画面にあるように、数値入力箇所の右側にある選択ボタンを押すことで、「率」か「金額」かの選択ができます。

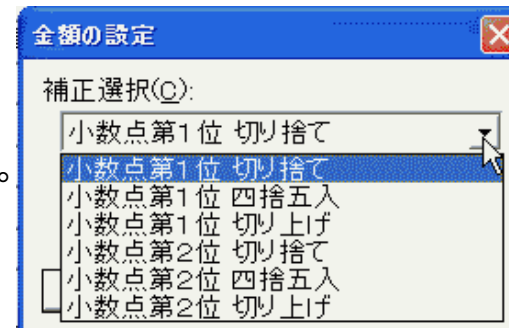
数値の入力は、入力箇所にマウスポインタを合わせ、**右クリック**して出てくる画面右上の電卓を使ってもできます。

【1】:金額の設定

金額に関する補正の設定ができます。



金額 (M) ボタン を押すと金額の設定画面が出てきます。

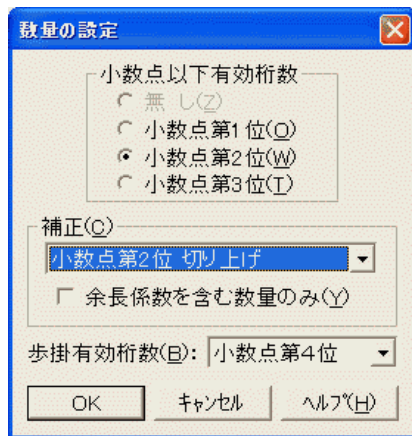


左記に表示されている補正の範囲で金額の設定ができます。

見積条件の設定－数量とその他

【2】:数量の設定

見積数量に関する補正の設定ができます。
数量 (D) ボタン を押すと
金額の設定画面が出てきます。



【3】:その他の設定

見積に関する色々な設定ができます。

計算に関するもの、基本単価、付属品など
金額や数量に直接関連したものでなく、
間接的に関連したものの設定ができます。

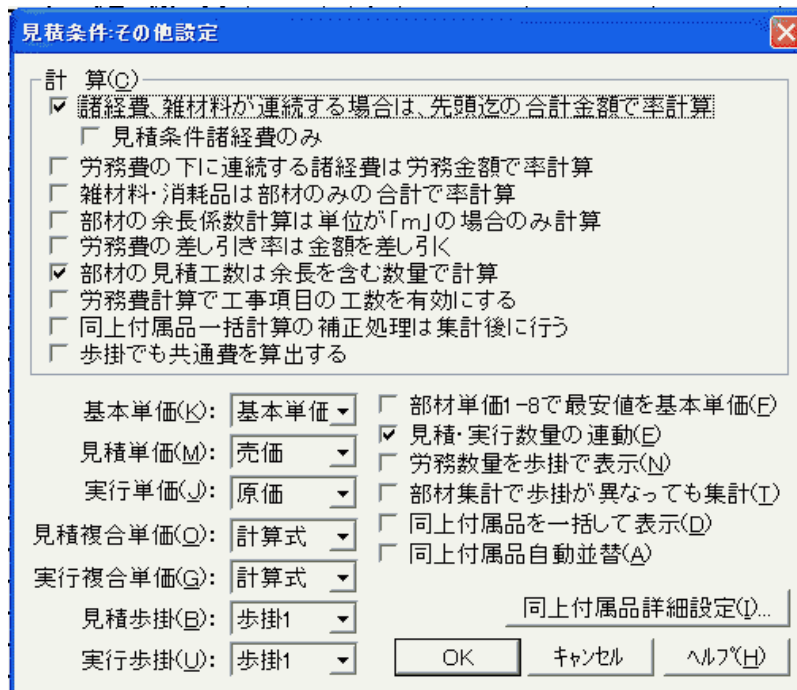
小数点以下の有効桁数は3桁までです。

設定したい小数点有効桁数と補正を選択します。

補正は小数点第1位から第4位の間で、
「切り上げ」、「切り捨て」、「四捨五入」、のいずれかの選択をします。

また、歩掛労務費計算を必要とする場合、歩掛の小数点有効桁数を
小数点第2位から第4位の間で設定できます。

☆この設定は金額を直接調整するものではありませんので
設定の際は十分に注意してください。



見積条件の設定－雑材料と共通費

【4】: 雑材料・消耗品の設定

見積上で作成・登録した項目の中に
部材の積み上げ計上がしにくい品目の変わりに
雑材料・消耗品費を率計上することができます。

率(R)	見積	実行
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5.00 %	0.00 %
<input type="checkbox"/> 複合単価	0.00 %	0.00 %

小計補正(Q): 無し
 別途取り扱い部材の金額有効(S)

OK キャンセル ヘルプ(H)

【5】: 共通費の設定

複合単価見積に際しての経費設定ができます。

新営工事(N) 改修工事(U) 上・下限(L)

直接工事費
 共通仮設費
 $Y(\%) = 5.020000 \times P^{-0.027300}$
Y: 共通仮設費率(%), P: 直接工事費(千円)

純工事費
 現場経費
 $Y(\%) = 67.750000 \times A^{-0.144900}$
Y: 現場経費率(%), A: 純工事費(千円)

工事原価
 一般管理費等
 $Gp = 17.2860 - 1.5770 \times \log(Cp)$
Gp: 一般管理費等率(%), Cp: 工事原価(千円)

工事価格
金額補正(Q): 補正無し

OK キャンセル ヘルプ(H)

新営工事(N)
 $Y(\%) = 5.020000 \times P^{-0.027300}$
3000000 円以下 4.03 %
3000000000 円超 3.34 %

改修工事(U)
 $Y(\%) = 11.930000 \times P^{-0.140400}$
3000000 円以下 3.88 %
3000000000 円超 2.03 %

Y: 共通仮設費率(%)
P: 直接工事費(千円)

OK キャンセル

※表示画面は共通仮設費のものです

労務費の設定

1: 複合単価労務費の設定

屋内設備工事において、
**複合単価見積作成に必要な
労務費設定**ができます。

※右図の画面上で労務単価を変更しても
「歩掛計算」における労務費は変わりません。



数値はキーボードからの直接入力に変更できます。

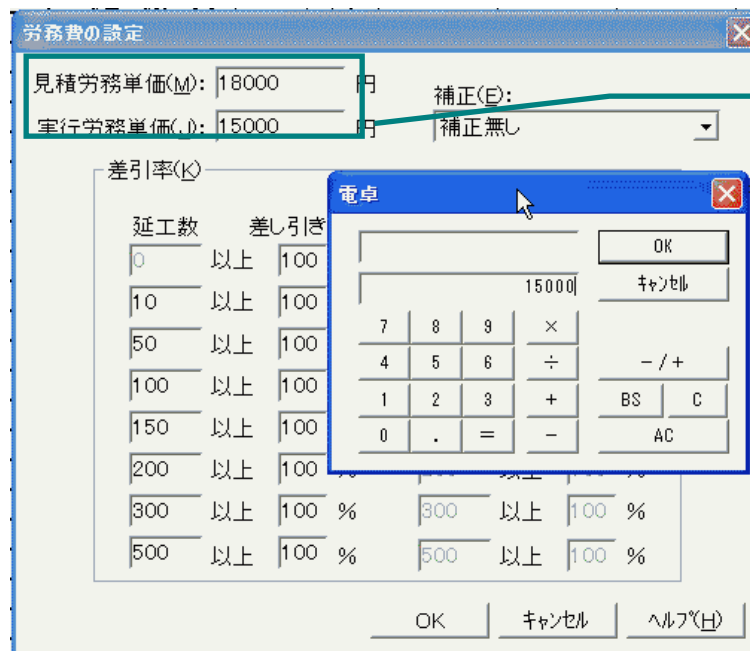
見積単価	実行単価
16,300.0	16,300.0
17500	17,500.0
13,600.0	13,600.0

2: 歩掛計算労務費の設定

屋内設備工事において、
歩掛を伴った労務費計算を行う際に
必要な設定ができます。

歩掛計算用労務費の設定(E)...

労務費設定画面にあるこのボタンを押します。

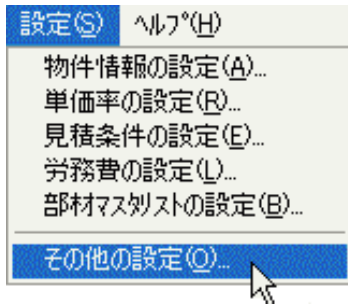


1 労務工数あたりの
労務金額を入力します。

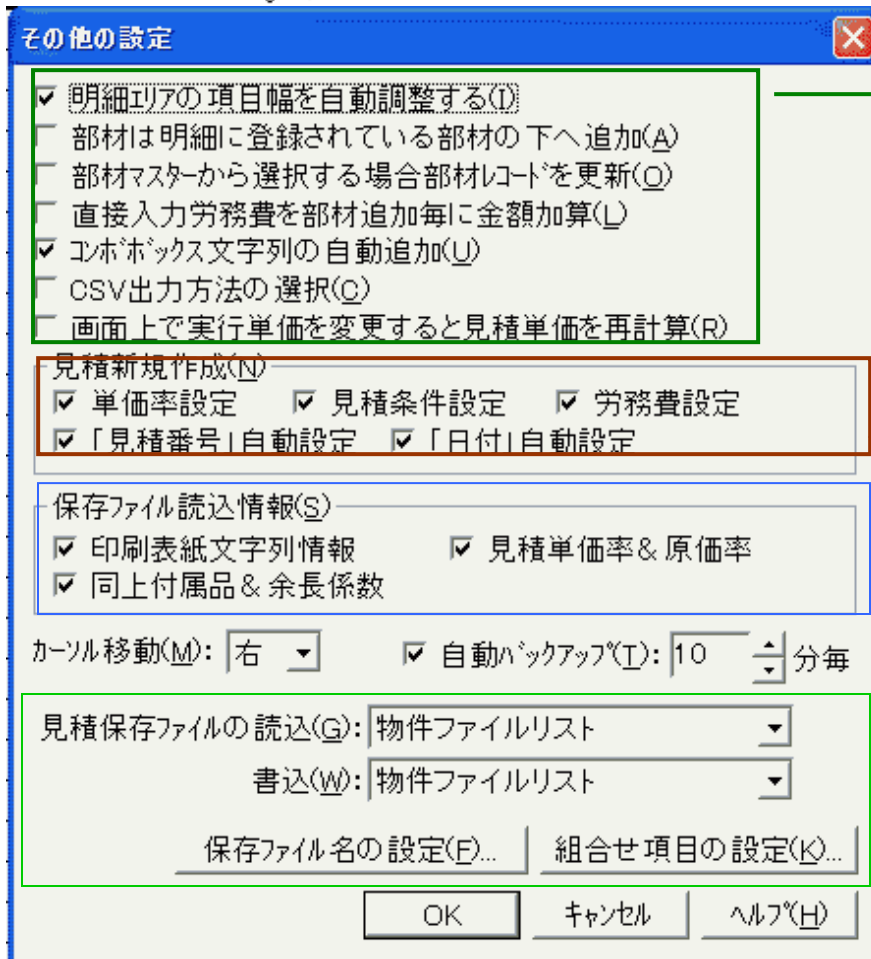
数値は、キーボードから、
またはマウス右クリックの上、
「電卓」(左図)を出してから
数値入力ができます。

その他の設定

見積書作成に応じて任意の設定ができます。



この設定は
メニュー: 設定(S)より
その他の設定(O)を
クリックします。



該当箇所にチェックを入れると見積作業に反映します。
(内容を上の項目から説明します)

- ・明細項目の幅を入力されている文字数に合わせて調節します。
- ・部材を追加する際、明細上で登録したものの下方向へ追加します。
- ・部材マスタから部材を選択する際に、編集画面で登録した内容を自動的に取り込み、内容を更新します。
- ・労務費を追加した際に、この労務費と工数を乗じて計算します。
- ・各項目に…ボタンがある場合、入力した内容を…ボタンを押して編集する項目の中に自動登録します。
- ・作成した見積データをCSV形式に出力する際のパターンを選択します。

該当箇所にチェックを入れると、新規で見積を作成する時に反映します。

チェックを外すと、新規に見積書を作成する際に、これらの設定画面が出てきません。
各項目は、メニュー: 選択(S)をクリックすると、いつでも見積物件内容や設定の変更ができます。

該当箇所にチェックを入れると、作成した見積データの保存の際に反映します。チェックを外すと、見積書を保存する際に、内容を同時に保存するしないの設定ができます。

見積ファイルの読込／書き込み

この項目は、作成した見積データをリスト形式、もしくは従来のWindows形式の選択ができます。

保存ファイル名の設定

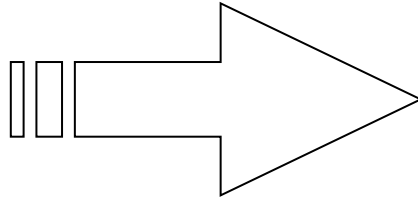
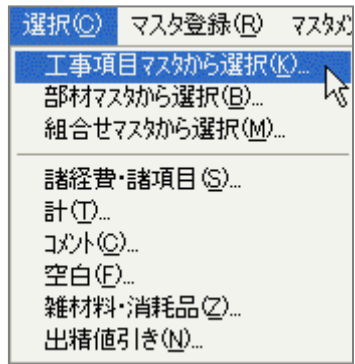
通常は物件名ですが、作成した種類、見積番号、担当者、顧客名のいずれかが保存する際にファイル名として出てきます。

組み合わせ項目の設定

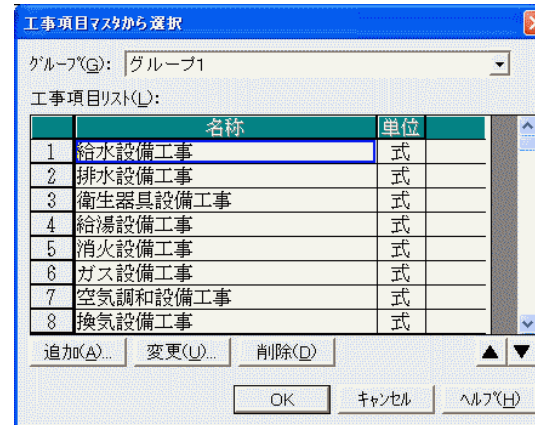
部材を複数組み合わせで作成したデータを、部材マスタから選択する際に選びやすくします。

見積の作成－工事項目の選択

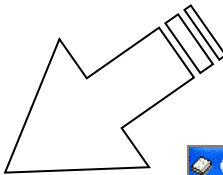
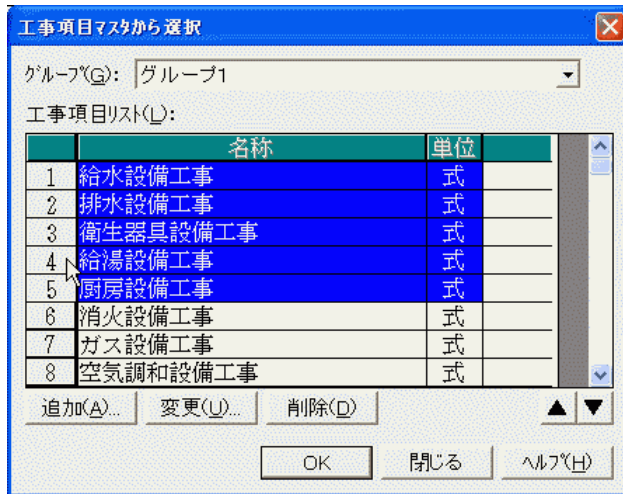
メニュー: 選択(C)より
工事項目マスタから選択(K)をクリックします。



工事項目マスタから選択画面が出てきます。



マスターを選択後大項目を設定します。



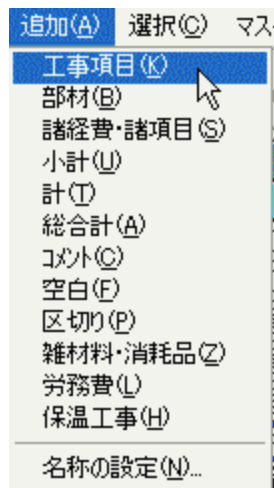
見積で使用する工事項目を選択します。

番号の箇所をクリック、ドラック、CTRL+クリックで
選択できます。

選択した項目は上図のように総括表に現れます。

見積の作成－工事項目の選択と登録

メニュー: 選択(C)より
工事項目マスタから選択(K)をクリックします。



	名称	規格	単位	見積数量	見積単価
1			式	1.00	0

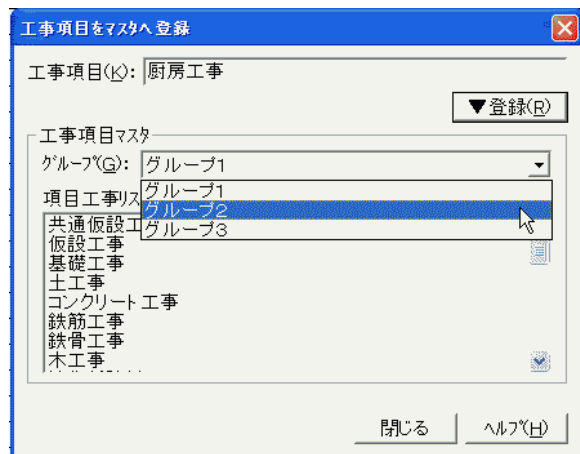
工事項目の追加ができます。
但し、何も記述がされていない
状態なので、後から文字の
入力を行います。

	名称	規格	単位	見積数量
1	厨房工事			1.00
2	運搬費		式	1.00

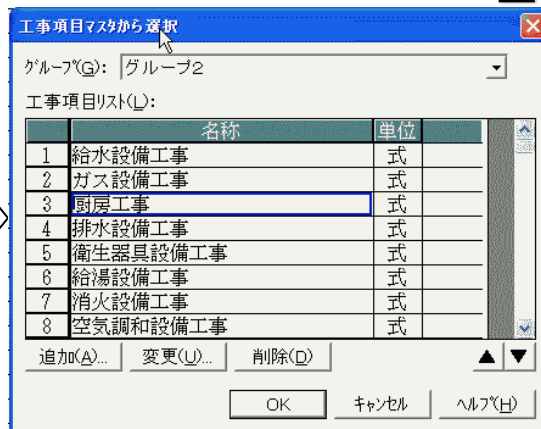
	名称	規格	単位
1	厨房工事		
2	-データの終り-		
3	運搬費		
4	諸経費		
5	消費税		
6	合計		
	-データの終り-		



メニュー: マスタ登録(R)より
工事項目登録(K)をクリックします。



グループは1～3に分かれています。
登録したいグループを選択し、
▼登録(R)ボタンを押すと、
工事項目の登録ができます。



工事項目マスタから選択画面に
登録した名称が出ます。
後は▲▼ボタンの各々を用いて
任意の箇所へ並び替えることも
できます。

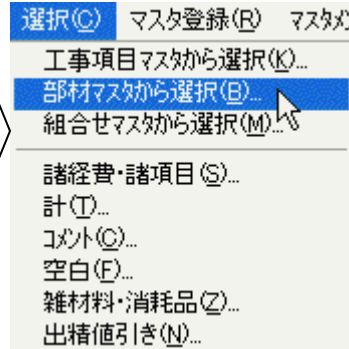
この商品には、前のページでも説明しましたが、
グループ1に屋内配管工事で主に使用される
工事名称が入っています。
グループ2とグループ3には何も入っていません
ので、任意の工種や、建物の階数、棟の名称
を入れることができ、階層構造を必要とする
見積書の作成がカンタンにできます。

見積の作成－部材の選択

部材選択の前に、部材を追加・登録する工事項目を開いているかの確認をします。

名称	名称	規格	単位	見積数量	見積単価
1	給水設備工事				
2	排水設備工事				
3	衛生器具設備工事				
4	給湯設備工事				
5	厨房設備工事				
6	運搬費				
7	諸経費				
8	消費税				
9	総合計				
10	データの終了				

メニュー：選択(C)より部材マスタから選択(B)をクリックするか、「部材マスタから選択ボタン」をクリックします。



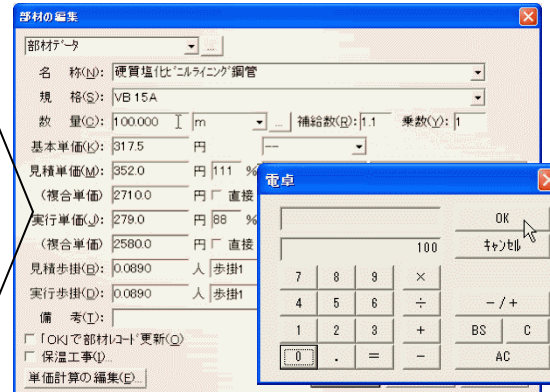
「部材マスタから選択」画面が出てきます。



「マスタ」を選択し、リストにある部材を1つクリックします。

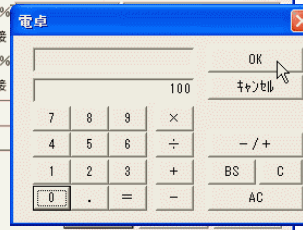


「部材の編集」画面が出てきます。部材の数量を入力します。



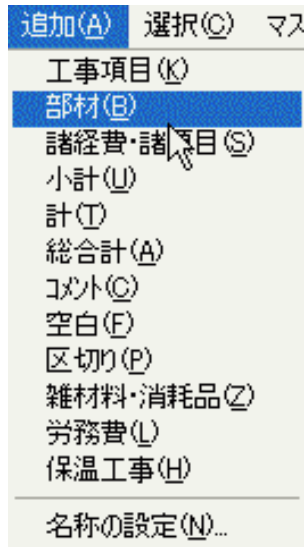
数量の入力は、入力箇所でもウス右クリックすると出てくる「電卓」を使うこともできます。

数値の入力をし、OKボタンを押すと計算結果が即座に総括表に出てきます。



部材の登録

メニュー: 追加(A)より
部材(B)をクリックします。



部材の追加ができます。但し、何も記述がされていない状態なので
後から文字・数値などの入力を行います。

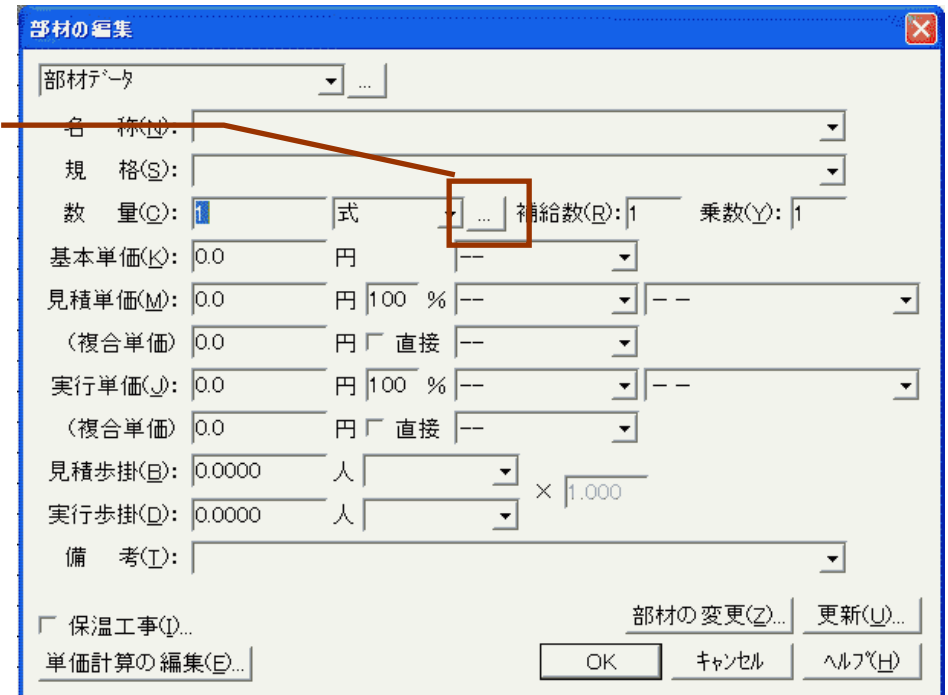
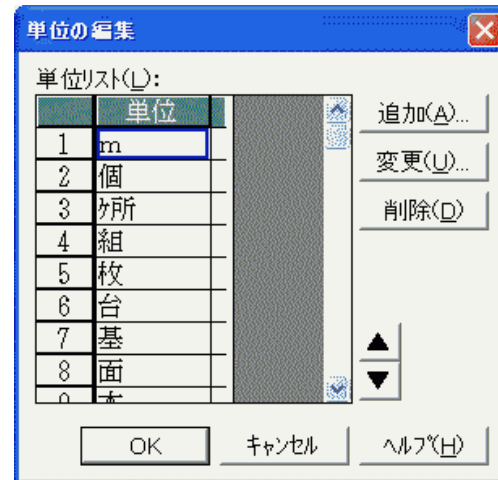


		名称	規格	単位	見積数量	見積単価
		厨房工事				
1				式	1.00	0
		- データの終り -				



表に直接文字入力ができますが、
部材を示す黄色の丸にマウスポインタを当てると、
人先指を刺した形に変わります。
この時にマウスをクリックします。

「単位の編集」画面が出て、
単位の変更ができます。



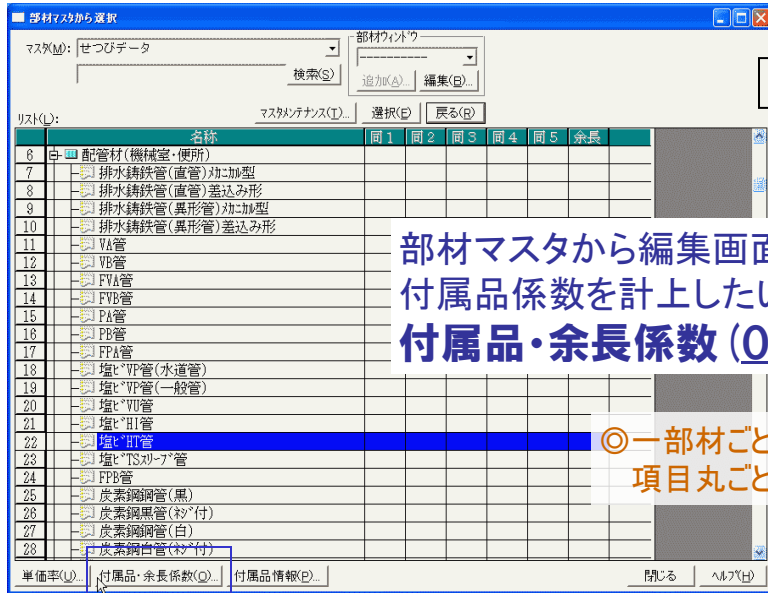
メモ:

この方法で登録した部材は
普段あまり使用しない部材
を見積計上する時に使いま
す。この登録データは、
「マスターデータデータ」として
登録はできません。
頻繁に用いる部材の登録は
「マスターメンテナンス」より
追加します。

付属品係数の設定

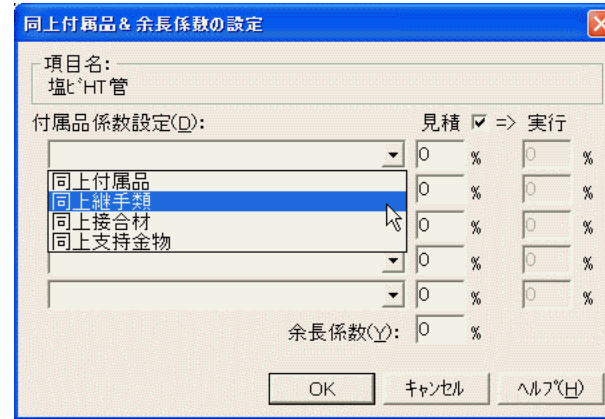
部材に対して付属品係数を計上することができます。

同上付属品 & 余長係数の設定画面が出てきます。



部材マスタから編集画面を開き、
付属品係数を計上したい部材をクリックし、
付属品・余長係数(Q) ボタンを押します。

◎一部材ごとの設定になります。
項目丸ごと設定もできます。

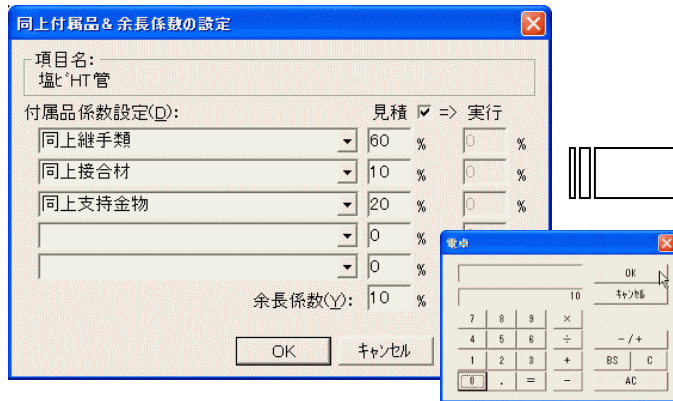


同上付属品係数は5つまで設定ができます。

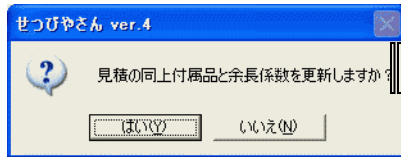
あらかじめ

- ・同上付属品
- ・同上継手材
- ・同上接合材
- ・同上支持金物

 以上の文言が選択できますが、任意の名称も可能です。



同上付属品係数設定欄に選択したことは、
設定した数値を入力したら、OKボタンを
押します。
数値の入力は、マウス右クリックで“電卓”を出し、
マウスのクリック操作で行うことができます。



係数を設定し、OKボタンを
押すと、更新確認画面が
出ます。

設定がよろしければ
はい(Y)ボタンを押します。



設定ができると、「部材マスタから選択」画面
に設定した数値が出てきます。 20
同上付属品は同1～同5の間で表示されます。

余長の設定

同上付属品 & 余長係数の設定画面が出てきます。

部材に対して付属品係数を計上することができます。

部品マスタから選択

マスク(M): データ版実務マニュアル(設備)_1

部材ウィンドウ

検索(S) 追加(A) 編集(B)...

リスト(L): マスクメンテナンス(T)... 選択(E) 戻る(R)

名称	同1	同2	同3	同4	同5	余長
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						

単価率(U)... 付属品・余長係数(O)... 付属品情報(P)... 閉じる ヘルプ(H)

同上付属品 & 余長係数の設定

項目名: 機:防錆工事

付属品係数設定(D):

	見積	実行
	0 %	0 %
	0 %	0 %
	0 %	0 %
	0 %	0 %
	0 %	0 %

余長係数(Y): 10 %

OK キャンセル ヘルプ(H)

部材マスタから編集画面を開き、
余長係数を計上したい部材をクリックし、
付属品・余長係数 (0) ボタンを押します。

◎一部材ごとの設定になります。
項目丸ごと設定もできます。

余長係数は「見積」のみ
計上・設定可能です。

せつびやさん ver.4

見積の同上付属品と余長係数を更新しますか?

はい(Y) いいえ(N)

余長係数を設定し、OKボタンを押すと、
更新確認画面が出ます。

設定がよろしければ
はい(Y)ボタンを押します。

部品マスタから選択

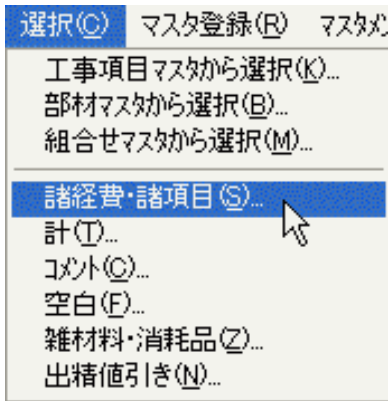
名称	同1	同2	同3	同4	同5	余長
1						
2						
3						
4						
5						
6						10%
7						
8						

設定ができると、「部材マスタから選択」画面に
設定した数値が出てきます。

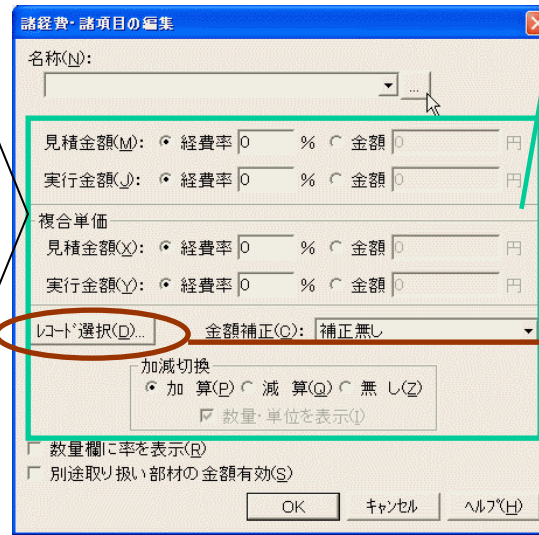
余長係数は“余長”の箇所に設定した
数値が表示されます。

諸経費・諸項目の追加

メニュー: 選択(C)より
諸経費・諸項目(S)をクリックするか、
「諸経費・諸項目ボタン」をクリックします。



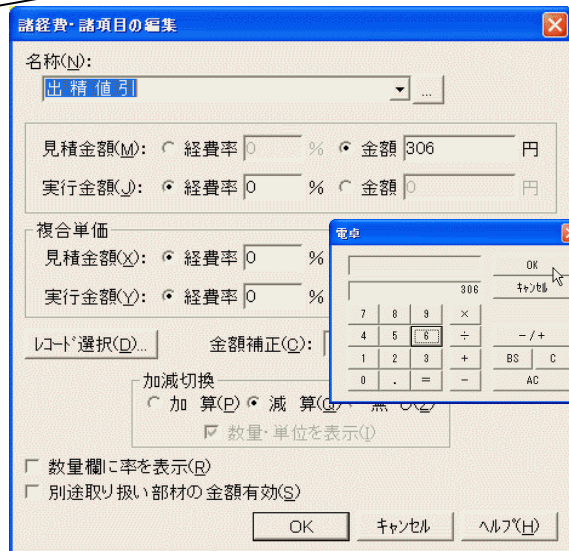
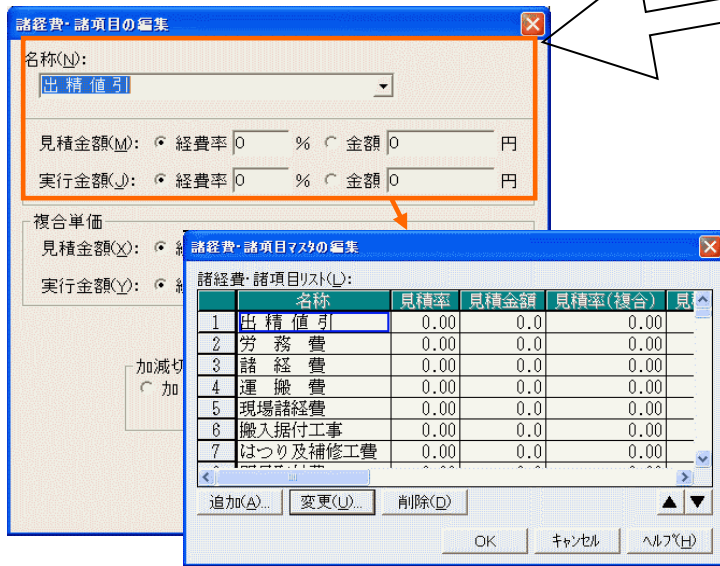
「諸経費・諸項目の編集」画面が
出てきます。



見積金額、実行金額に経費率、もしくは
固定金額を入力します。
レコード選択(D)ボタンを押すと、
画面上でクリックしている箇所より上の
項目に対して経費設定ができます。
また加算・減算の設定もできます。



諸経費・諸項目の名称(N)欄には任意の
名称が入力できます。また良く使われる諸経
費等は登録する事を可能です。



諸経費・諸項目の名称(N)欄には任意の
名称と経費率、もしくは金額を入力し、
OKボタンを押します。

入力結果が表示されます。

計の追加

“計”を取る場合

1、メニュー:追加(A)より、計(I)をクリックします。

設定を行うことで作成中の見積書で、任意の箇所(行)で“計”を取ることができます。

追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)						
工事項目(K) 部材(B) 諸経費・諸項目(S) 小計(U)						
	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
計(I)	給湯設備工事					
総合計(A)	加圧瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
コスト(C)	加圧瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
空白(E)	加圧瞬間湯沸器	壁掛型14号	台	1.00	60,480	60,480
区切り(F)	追焚用ヘアークューブ		式	1.00	360,000	360,000
雑材料・消耗品(Z)	銅管 L型	20A 3/4	m	300.00	643	192,900
労務費(L)	鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
保温工事(H)	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTWP 15A	m	50.00	177	8,850
名称の設定(N)...	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTWP 20A	m	38.00	321	12,198
	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTWP 25A	m	30.00	460	13,800
8	労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
9	出精値引		式	1.00		-306
10	合計					1,150,992

★アドバイス:
“計”を追加する前に、追加したい下の行をクリックしておきます。

計の編集

名称(N): 合計

種類

- 標準(D)
- 小計(S)
- 総合計(T)

OK キャンセル ヘルプ(H)

計マスタの編集

計リスト(L):

計	計の設定
1 小計	計(S)
2 合計	
3 総合計	
4 部材計	
5 工事項目計	

追加(A)... 変更(L)... 削除(D) OK キャンセル ヘルプ(H)

メモ:
“合計”を示す「青い丸印」にマウスポインタを置くと、手の形に変わり、ここでクリックすると右の画面が出てきます。

	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	給湯設備工事					
1	加圧瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
2	加圧瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
3	加圧瞬間湯沸器	壁掛型14号	台	1.00	60,480	60,480
4	追焚用ヘアークューブ		式	1.00	360,000	360,000
5	銅管 L型	20A 3/4	m	300.00	643	192,900
6	鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
7	合計					854,180
8	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTWP 15A	m	50.00	177	8,850
9	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTWP 20A	m	38.00	321	12,198
10	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTWP 25A	m	30.00	460	13,800
11	労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
12	出精値引		式	1.00		-306
13	合計					1,150,992

- データの終り -

名称記入欄の...ボタンを押すと、「計マスタの編集」画面が出ます。一般的に利用される“計”の名称以外に、追加(A)ボタンを押すと、名称を入力でき、お客様が独自でご利用されている“計”の名称の追加と設定ができます。

“計”に関する名称と種類の選択ができます。

空白の追加

作成中の見積書で、任意の箇所(行)に“空白”を挿入することができます。

1:コメントの追加

メニュー:追加(A)より、コメント(C)をクリックします。

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
給湯設備工事					
ガス瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
ガス瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
ガス瞬間湯沸器	壁掛型14号	台	1.00	60,480	60,480
追焚用ヘアーチューブ		式	1.00	360,000	360,000
銅管 L型	20A 3/4	m	300.00	643	192,900
鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
小計					854,180
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 20A	m	38.00	321	12,198
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 25A	m	30.00	460	13,800
労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
出精値引		式	1.00		-306
合計					1,150,992

★アドバイス:
“コメント”を追加する前に、
追加したい下の行をクリックしておきます。

2:空白の追加

メニュー:追加(A)より、空白(F)をクリックします。

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
給湯設備工事					
ガス瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
ガス瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
ガス瞬間湯沸器	壁掛型14号	台	1.00	60,480	60,480
追焚用ヘアーチューブ		式	1.00	360,000	360,000
銅管 L型	20A 3/4	m	300.00	643	192,900
鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
小計					854,180
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 20A	m	38.00	321	12,198
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 25A	m	30.00	460	13,800
労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
出精値引		式	1.00		-306
合計					1,150,992

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
給湯設備工事					
ガス瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
ガス瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
ガス瞬間湯沸器	壁掛型14号	台	1.00	60,480	60,480
追焚用ヘアーチューブ		式	1.00	360,000	360,000
銅管 L型	20A 3/4	m	300.00	643	192,900
鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
小計					854,180
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 20A	m	38.00	321	12,198
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 25A	m	30.00	460	13,800
労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
出精値引		式	1.00		-306
合計					1,150,992

7	小計				854,180	
8	材料は最新のものを使用します					
9						
10	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850

選択した箇所に空白が挿入されます。
見積書印刷の際は空白が挿入された形で印刷されます。

コメントの編集

名称(N): 材料は最新のものを使用します。

規格(S):

備考(B): 別途カタログにて打合せ

コメント文字列編集(E)...

OK キャンセル ヘルプ(H)

“コメント”を示す「マーク」に
マウスポインタを置くと、
手の形に変わり、ここでクリック
すると右の画面が出てきます。
名称・規格・備考欄に“コメント”の
入力ができます。

コメントリストの編集

コメントリスト(L):

コメント
1 特別謝恩価格
-データの終り-

追加(A)... 変更(U)... 削除(D)

OK キャンセル ヘルプ(H)

コメント文字列編集(E)ボタン
を押すと、頻りに用いる語句
を登録し、使うことができます。

区切りの追加

3:区切りの追加

メニュー:追加(A)より、区切り(P)をクリックします。

追加(A)	選択(C)	マスタ登録(B)	マスタメンテナンス(M)	設定(S)	ヘルプ(H)
工事項目(K)					
部材(B)					
諸経費・諸項目(S)					
小計(U)					
計(I)					
総合計(A)					
コメント(C)					
空白(E)					
区切り(P)					
雑材料・消耗品(C)					
労務費(L)					
保温工事(H)					
名称の設定(N)					

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
給湯設備工事					
カサ瞬間湯沸器		台	2.00	20,160	40,320
カサ瞬間湯沸器		台	3.00	53,760	161,280
カサ瞬間湯沸器		台	3.00	60,480	60,480
追焚用ヘアークォーツ			360.000	360.000	360,000
銅管 L型			200.00	643	192,900
鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
小計					854,180

☆アドバイス:
“区切り”を追加する前に、追加したい下の行をクリックしておきます。

8	<input checked="" type="checkbox"/>	材料は最新のものを使用します					
9	<input checked="" type="checkbox"/>	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850
10	<input checked="" type="checkbox"/>	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 20A	m	38.00	321	12,198
11	<input checked="" type="checkbox"/>	硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 25A	m	30.00	460	13,800
12	<input checked="" type="checkbox"/>	労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
13	<input checked="" type="checkbox"/>	出精値引		式	1.00		-306
14	<input checked="" type="checkbox"/>	合計					1,150,992

選択した箇所に空白(区切り)が挿入されます。
見積書印刷の際は空白が挿入された形で印刷されます。

空白の編集

空白文字列選択(S):

文字列編集(E):

区切り(P)

2	<input checked="" type="checkbox"/>	共通仮設費
3	<input type="checkbox"/>	
4	<input checked="" type="checkbox"/>	現場管理費

名称欄から跨って表示する文字の入力ができます。“区切り”のチェックボックスを入力状態にすると「区切り」ができます

“区切り”になるおマークの色が変わります

4:空白と区切りの違い

“空白”と“区切り”の違いは「計算結果」にあります。

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
給湯設備工事					
カサ瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
カサ瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
カサ瞬間湯沸器	壁掛型11号	台	3.00	60,480	60,480
追焚用ヘアークォーツ			360.000	360.000	360,000
銅管 L型			200.00	643	192,900
鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
小計					854,180
材料は最新のものを使用します					
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 20A	m	38.00	321	12,198
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 25A	m	30.00	460	13,800
労務費		式	1.00	(19,800)	262,270
出精値引		式	1.00		-306
合計					1,150,992

空白の場合、マークは白くなっています

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
給湯設備工事					
カサ瞬間湯沸器	壁掛型5号	台	2.00	20,160	40,320
カサ瞬間湯沸器	壁掛型8号	台	3.00	53,760	161,280
カサ瞬間湯沸器	壁掛型11号	台	3.00	60,480	60,480
追焚用ヘアークォーツ			360.000	360.000	360,000
銅管 L型			200.00	643	192,900
鉄管甲止	20A	個	14.00	2,800	39,200
小計					854,180
材料は最新のものを使用します					
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 15A	m	50.00	177	8,850
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 20A	m	38.00	321	12,198
硬質塩化ビニル管 屋内一般	HTVP 25A	m	30.00	460	13,800
労務費		式	1.00	(19,800)	136,144
出精値引		式	1.00		-306
合計					170,686

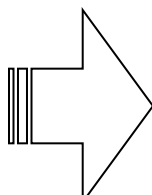
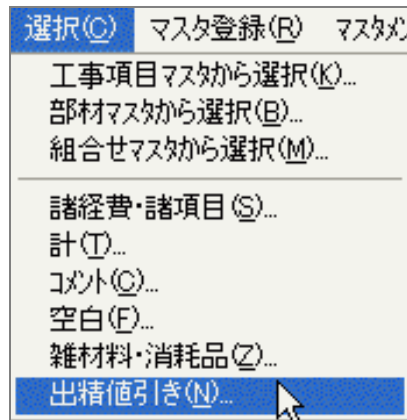
区切りの場合、マークはグレーになります

“空白”と“区切り”の違いとして、図の赤枠にある合計結果が違って算出されています。

“空白”の場合はあくまで「余白」と認識し、12行目まで通して計算していますが、“区切り”の場合、8行目小計で計算が一旦終了します。そして、12行目には10~11行目の計算結果を算出し、14行目に全体の合計金額が出ます。

出精値引の設定

メニュー: 選択(C)より
出精値引き(N)をクリックします。



「出精値引き」画面が出てきます。

出精値引き計算

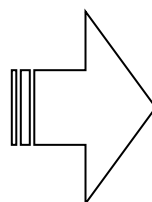
	見積金額	実行金額
出精値引:	0	0
最終決定請負額:	6201000	5966000
消費税:	310050	298300
総合計:	6511050	6264300
	(6511050 ((6264300

複合単価		
	見積金額	実行金額
出精値引:	0	0
最終決定請負額:	5841949	5563063
消費税:	292097	278153
総合計:	6134046	5841216
	(6134046 ((5841216

OK キャンセル ヘルプ(H)

「出精値引」欄に値引き額を入力します。

また、「総合計」欄に金額を入力すると
逆計算して値引き額が入力されます。



	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	■ ビジネスビル新築電気設備工事					
1	■ 幹線設備工事		式	1.00	2,567,000	2,567,000
2	■ 電灯・コンセント設備工事		式	1.00	1,345,000	1,345,000
3	■ 照明器具及び取付工事		式	1.00	1,048,000	1,048,000
4	■ 電話配管設備工事		式	1.00	679,000	679,000
5	● 運搬費		式	1.00	(5.00%)	27,815
6	● 諸経費		式	1.00	(5.00%)	27,815
7	● 出精値引					10,523
8	● 消費税		式	1.00	(5.00%)	309,523
9	● 総合計					6,500,000

値引きが反映されます

この機能の注意点:

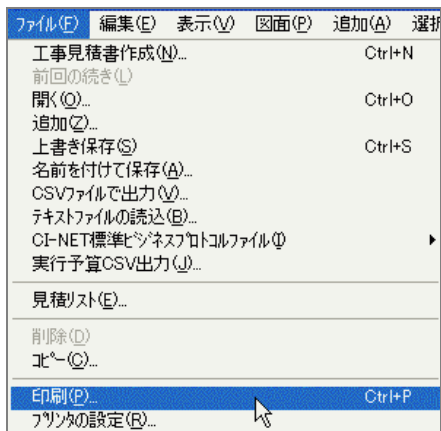
「出精値引き」機能は“**見積金額全体**”に対して設定ができます。

個々の部材、工事項目での設定はできません。

設定に際して、**消費税の設定有無**で金額が大きく変わりますので
確認の上、金額設定をして下さい!

印刷

メニュー:ファイル(F)より、印刷(P)をクリックします。



または、画面上にあるプリンタが描かれているボタンをクリックします。

印刷

印刷タイプ(P)
標準(G) 登録(R) 見積(E) 登録(Z)... A4 見積書
A4 請求書
B5 見積書
B5 請求書

Dタイプ(横)

見積番号(N): 表題(I): 日付(D): 日付(Y)
No.0000001 御見積書 平成15年10月〇日

顧客名(C): 16/40 敬称(K):
新宿建設株式会社 御中

金額見出し(A): その他(Q)
御見積合計額 下記の通り御見積申し上げます。 30/40
何卒御用命賜りますようお願い申し上げます。 40/40
0/0

工事概要(L) ...

工事名: ビジネスビル新築電気設備工事	36/62
	0/62
納入場所:	10/62
納期:	10/62
有効期限: 1ヶ月	15/62
御支払条件:	12/102
御見積条件:	12/102
備考:	12/102

自社名(J)... 詳細(I)... 既定値設定(M) プリンタ設定(S)...

フォーム編集(E)... 文字列制限(U)... 回避・復元(B)...

OK キャンセル \u2197(H)

印刷タイプを選択します

印刷用紙サイズと形式を選択します

日付を表示します。
日付(Y) ボタンを押してゆくと、西暦・和暦の全角・半角の選択ができます。

表題の名称を入力・選択します

敬称を入力・選択します

見積・請求書を提示する相手先名を入力します(見積書を作成する際に、「顧客情報」を登録すると自動的に出てきます)

金額見出しを選択できます

工事概要では見積した物件とその内容、条件などの入力ができます(印刷様式と編集状況にもよります)

このボタン群は、作成した見積書に関する詳細設定ができます。

印刷 (詳細設定・ボタン上段)

印刷 (P)

印刷タイプ (P)
標準 (G) 登録 (R) 見積 (E) 登録 (Z) ...

タイプ (横)

見積番号 (N): 表題 (T): 日付 (D): 日付 (Y)

No.0000001 御見積書 平成15年10月 日

顧客名 (C): 16/40 敬称 (K):

新宿建設株式会社 御中

金額見出し (A): 御見積合計額

その他 (O): 下記の通り御見積申し上げます。 30/40
何卒御用命賜りますようお願い申し上げます。 40/40

工事概要 (L) ...

工事名: ビジネスビル新築電気設備工事	36/62
	0/62
納入場所:	10/62
納期:	10/62
有効期限: 1ヶ月	15/62
御支払条件:	12/102
御見積条件:	12/102
備考:	12/102

自社名 (J) ... 詳細 (I) ... 既定値設定 (M) ... プリント設定 (S) ...

フォーム編集 (E) ... 文字列制限 (U) ... 退避・復元 (B) ...

OK キャンセル \W7° (H)

物件情報と工事概要の関連付け

物件名 (O): 工事概要1

場所 (P): 無し

担当者 (T): 無し

所属 (S): 無し

有効期限 (U): 無し

備考 (N): 無し

OK キャンセル

このボタンを押すと、物件情報と工事概要の関連付けができます。
物件作成時に入力させたいものが反映できます

工事概要の関連付けでも、見積書毎に内容を入力することができます。
物件作成時入力できなかったものが反映できます

詳細 (I) ボタン:
見積・請求書印字の細かい設定ができます。

詳細の設定

表紙見積金額 (M)

全角文字

カマ付

¥ , . -

負の値にマイナス符号付加

その他 (S)

「-」符号を「▲」で出力

単価、金額の全角は数値のみ

見積金額<-実行金額

ヘッジ番号印刷 (開始: 1)

負の値の金額を指定色で印刷

階層毎の改ページ: 全て

出力明細: 全て 展開項目

出力タイプ: 1 2

明細 (D)

数量1の部材単価印刷

数量1の工事項目単価印刷

数量の小数点以下0は出力しない

工事項目番号

工事項目数量:「一式」

諸経費などの数量:「一式」

途中の計を印刷しない

一番下の計を印刷

必ず一番下の行へ印刷

経費率等を出力

金額0円印刷

コスト行印刷

消費税印刷

消費税引外 コスト文字列

「%」処理

エレメント内訳の先頭文字:

明細: 1 2

OK キャンセル \W7° (H)

自社名の設定

明細

自社名 (A): 株式会社エニービジネス

表紙

1行目 (1): 株@式@会@社@エ@ニ@ー@ビ@ジ@ネ@ス@

2行目 (2): 〒852-8137

3行目 (3): 長崎県長崎市若葉町1-25

4行目 (4): TEL: 095-849-4240

5行目 (5): Fax: 095-849-4015

6行目 (6): http://www.any-business.co.jp

自社名情報

名前を付けて保存 (S) ... 削除 (D)

OK キャンセル \W7° (H)

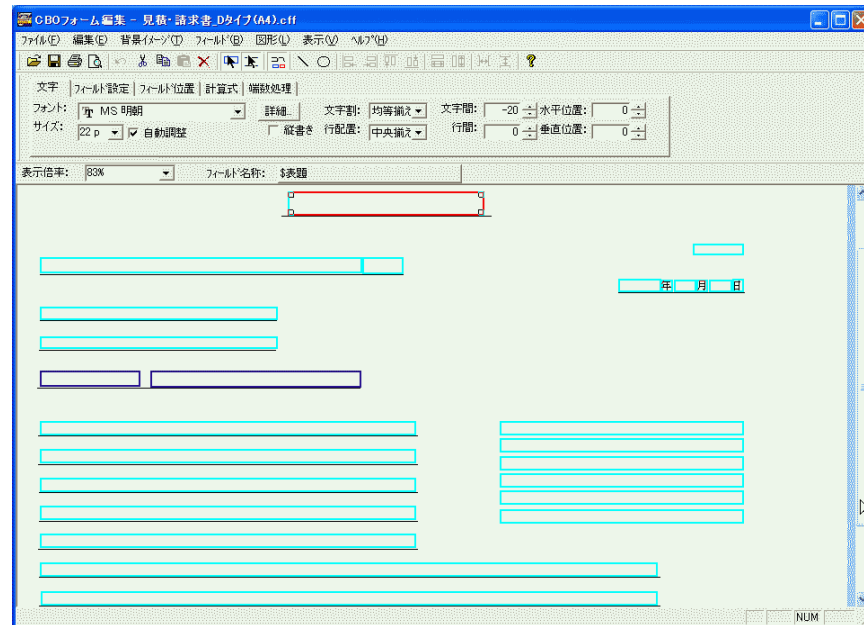
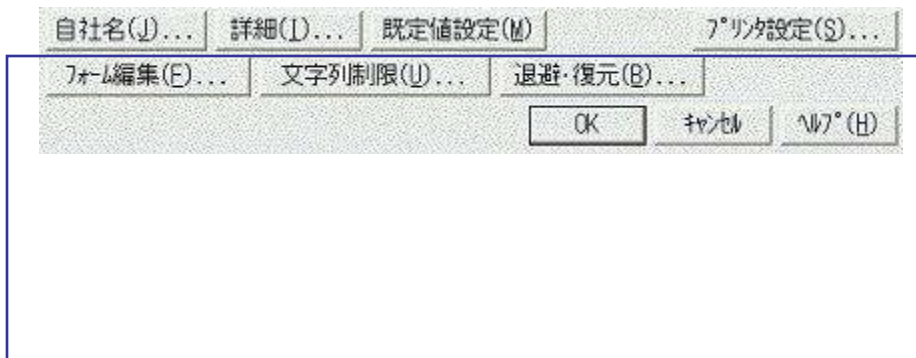
自社名 (J) ボタン:
印刷する会社名の登録ができます。
複数の業者、住所の登録と運用、バックアップができます。

規定値設定 (M) ボタン:
工事概要などあらかじめ文字の登録を行い、その内容を、利用している様式で運用する場合押します。
但し、登録の際は、工事名に記されている文字は消します。

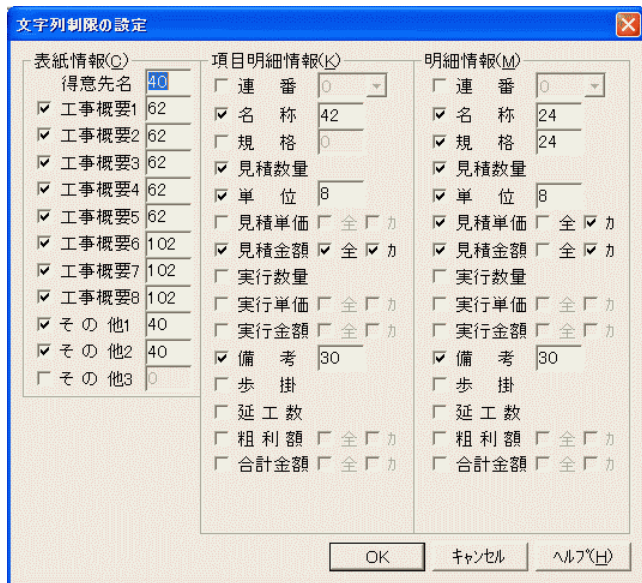
プリント設定 (S) ボタン:
利用するプリンタの機種、用紙サイズ、向きを設定、確認をします。

印刷 (詳細設定・ボタン下段)

フォーム編集 (F) ボタン:
印刷フォームの追加・編集ができます。

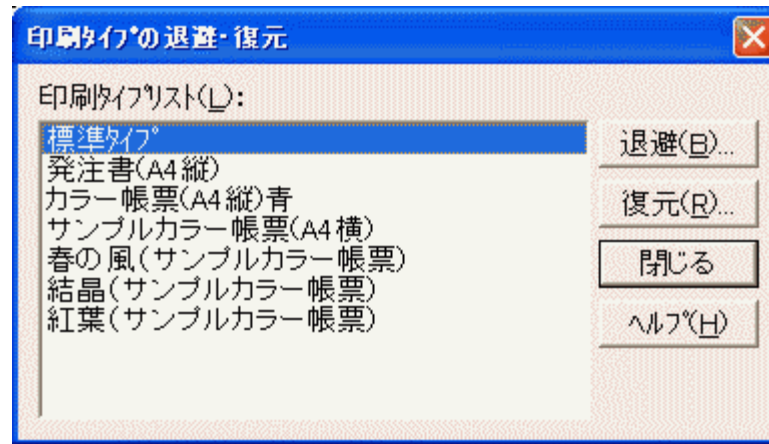


文字列制限 (U) ボタン:
印刷に際して、印刷文字数、印刷項目の設定ができます。



この画面より、表示文字列、明細の任意箇所印字実行の設定ができます。チェックしたいは「金抜き」印刷も可能です。

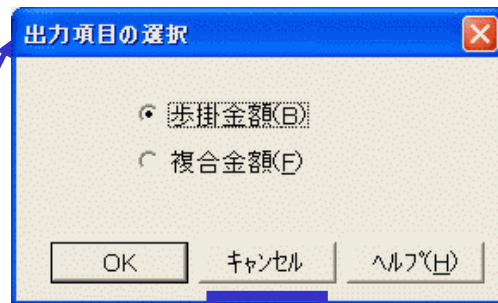
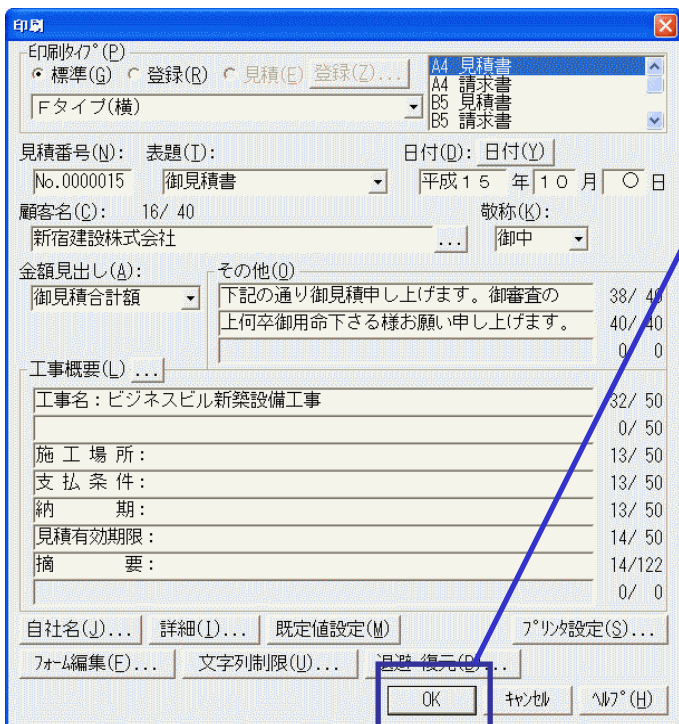
退避・復元 (B) ボタン:
印刷フォームのデータのバックアップと復元ができます。



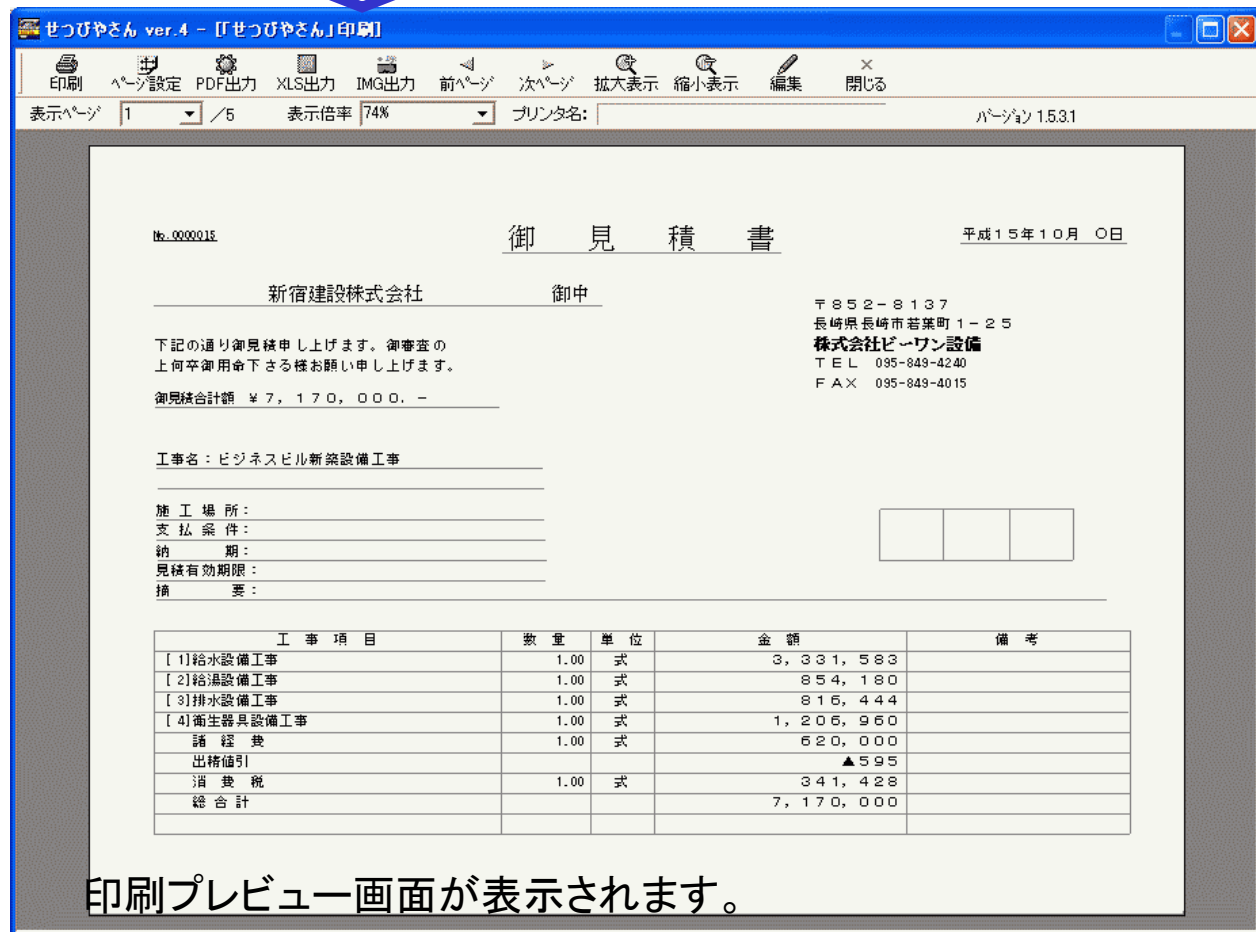
選択・実行は1タイプごとになります。退避(B)ボタンを押すと、データの保存箇所を要求するので、任意の箇所を選び、保存します。保存データ呼び戻すには、この画面より、復元(R)ボタンを押します。

印刷プレビュー表示

印刷プレビュー表示は、
メニュー: ファイル(F)より、印刷(P)より
「印刷画面」を表示させ、画面下の
OKボタンをクリックします。



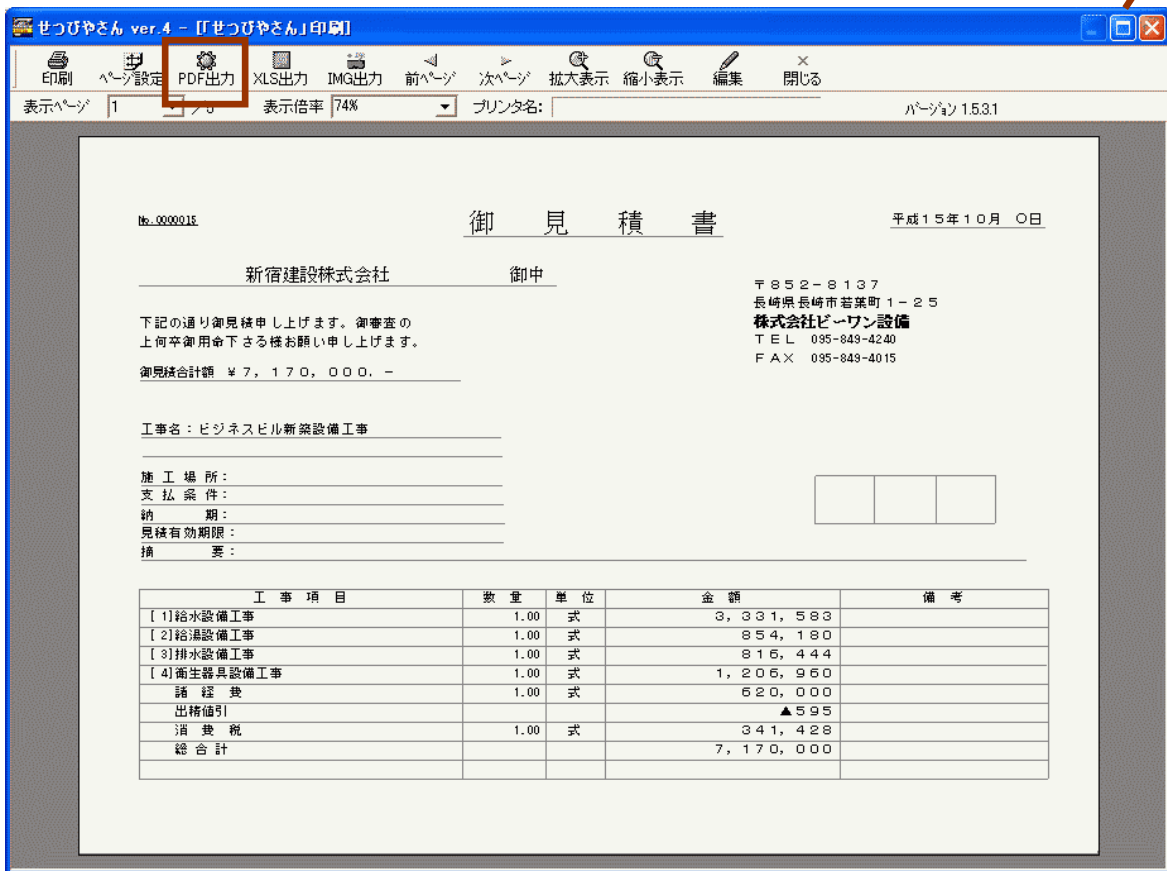
「出力項目の選択」画面が出ます。
「歩掛金額(B)」か「複合金額(F)」
をのいずれか選択し、**OK**ボタンを
クリックします。



印刷プレビュー画面が表示されます。

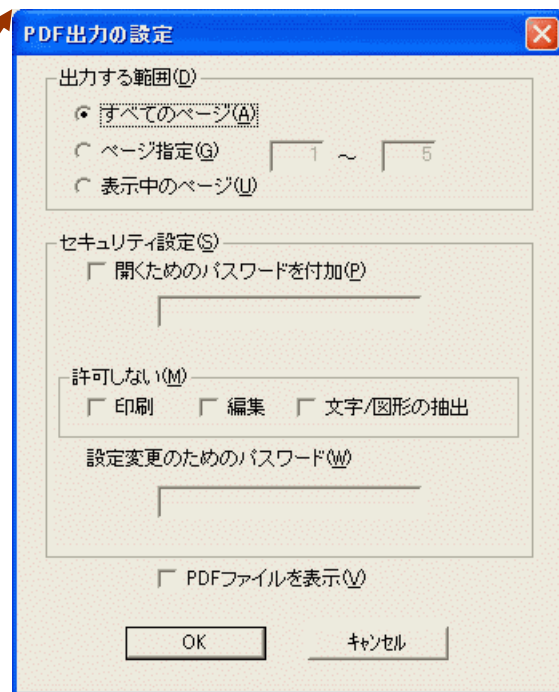
PDF出力

作成した見積書を電子化することができます。
その1つにPDFファイル形式への出力ができます。

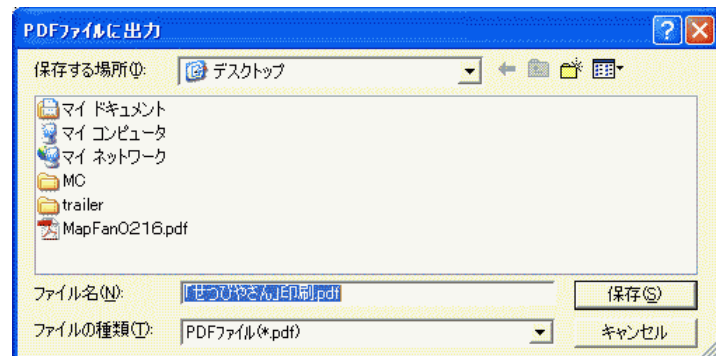


印刷プレビュー画面の「PDF出力」ボタンを押すと、
選択した用紙のPDFファイル化ができます。

「PDF出力の設定」画面が出てきます。



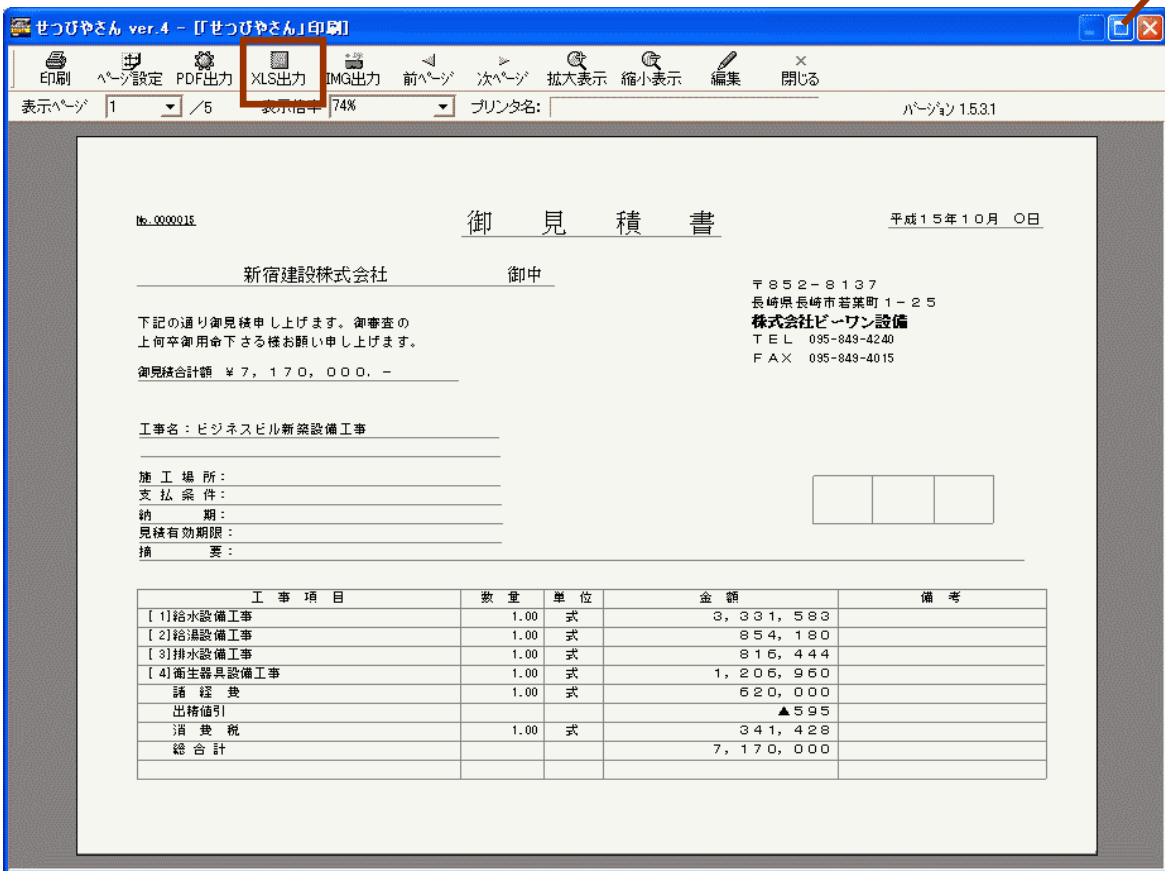
用紙に印刷する要領で出力ができます。
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が
できます。



保存する場所とファイル名を入力し、
保存(S)ボタンを押します。

XLS出力

作成した見積書Microsoft社の表計算ソフト「EXCEL」のデータ形式であるXLSファイル形式への出力ができます。

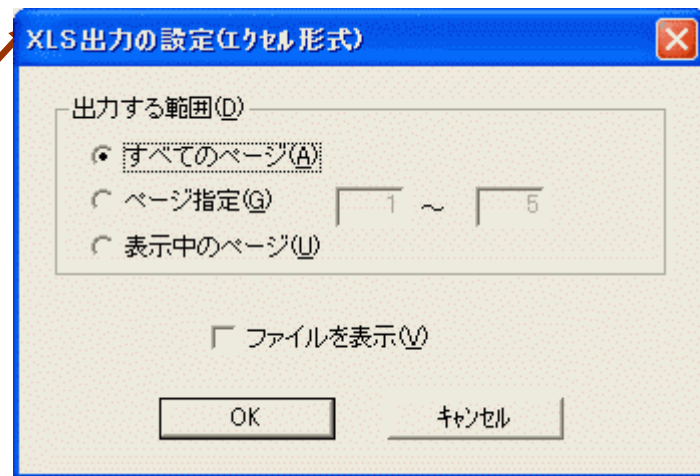


印刷プレビュー画面の「XLS出力」ボタンを押すと、選択した見積書のXLSファイル化ができます。

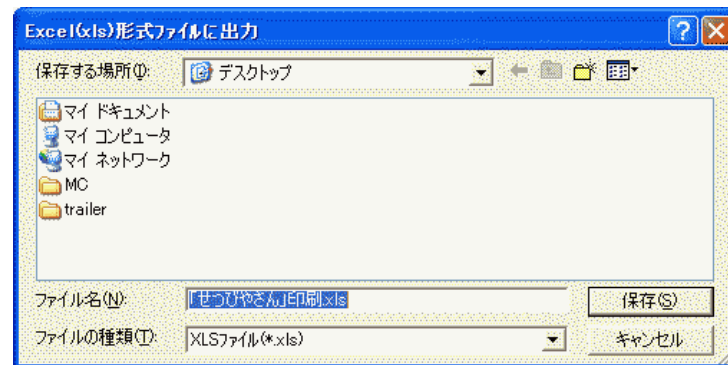
注意点！

- ・作成した見積書のページ数分の「シート」をつくります。
- ・作成されたデータに文字と罫線が表示されますが、“計算式”は反映されません。
- ・任意に作成、編集をされた印刷フォームでキチンと変換・表示されないことがあります。

「XLS出力の設定」画面が出てきます。



用紙に印刷する要領で出力ができます。OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面がでます。

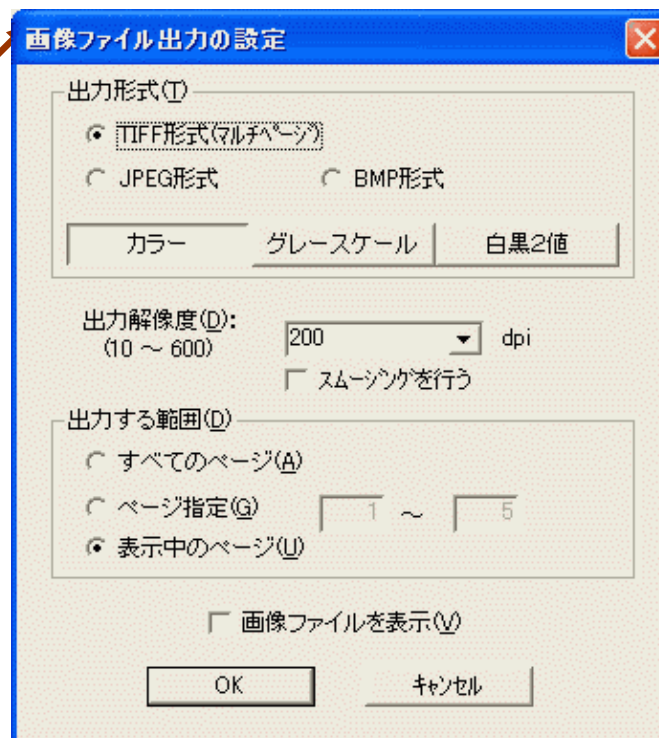
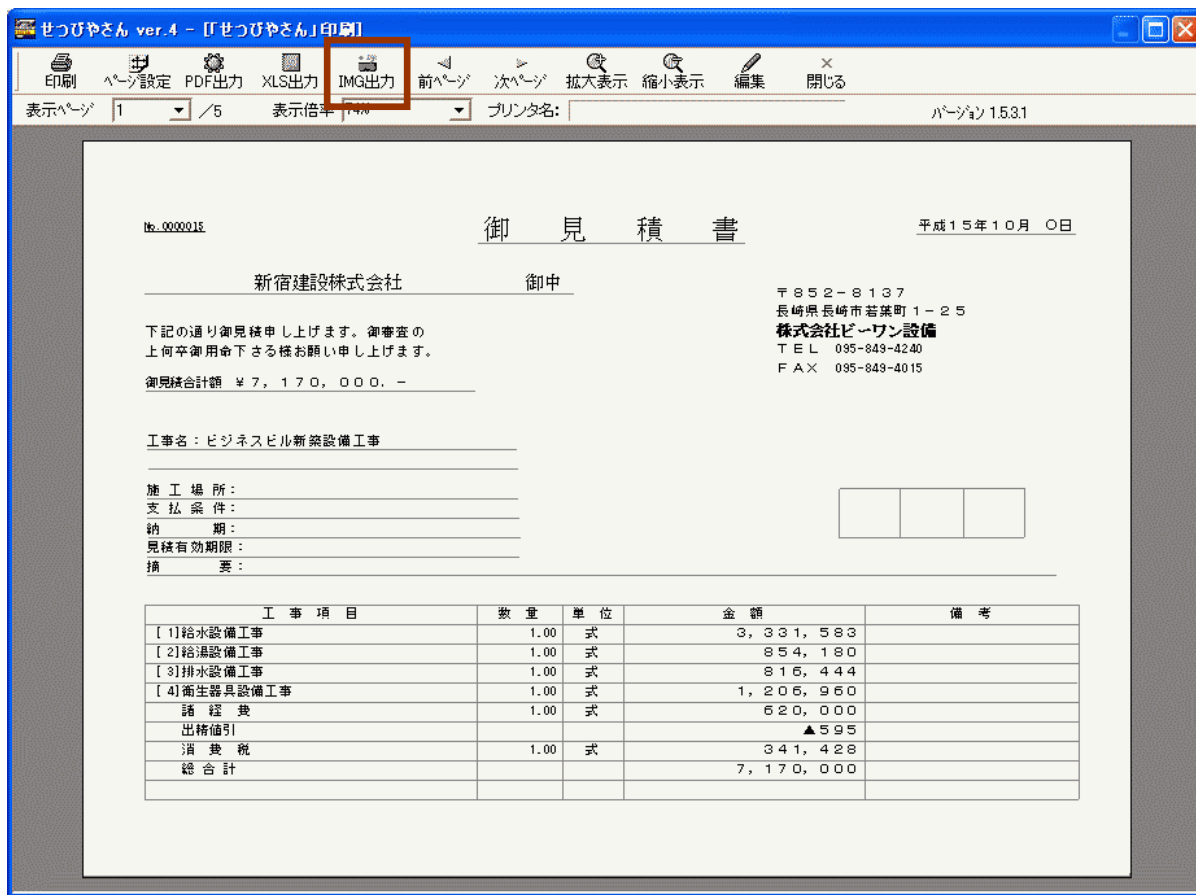


保存する場所とファイル名を入力し、保存(S)ボタンを押します。

IMG出力

作成した見積書を画像化することができます。

「画像ファイル出力の設定」画面が出てきます。

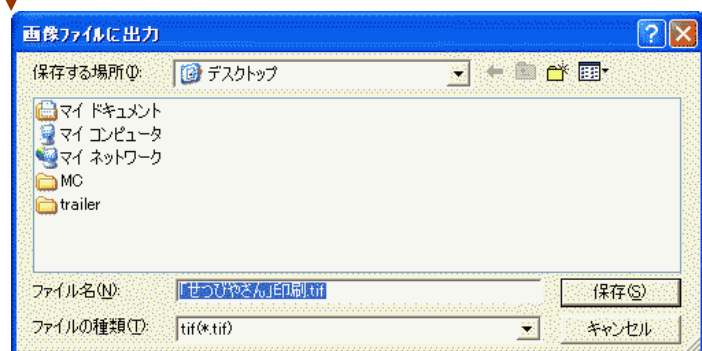


用紙に印刷する要領で出力ができます。
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が
できます。

印刷プレビュー画面の「IMG出力」ボタンを押すと、
選択した見積書の画像ファイル化ができます。

注意点！

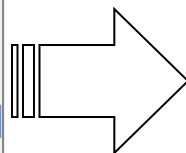
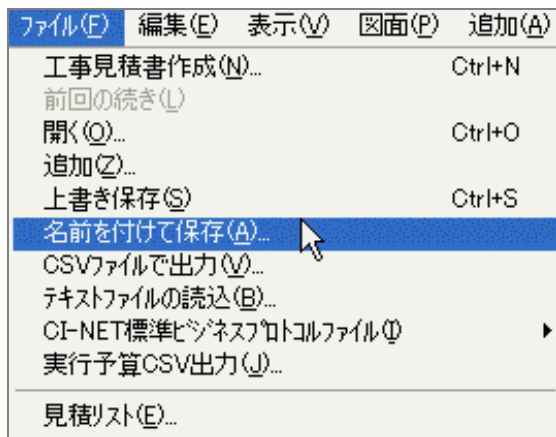
- ・TIFF形式のみ作成した見積書のページ数分の画像データをつくります。
JPEG、BMP形式の場合、「前ページ」、もしくは「次ページ」で選択して開いた
部分のみ画像化ができます。



保存する場所とファイル名を入力し、
保存(S)ボタンを押します。

データの保存

メニュー:ファイル(F)より
名前を付けて保存(K)をクリックします。



物件情報の設定

作成日付(D): 平成15 年 10 月 〇 日 日付(Q)

物件名(B): ビジネスビル新築設備工事

場所(P): ○〇区時計坂75丁目

顧客名(C): 新宿建設株式会社

担当者(I): 太井平州

所属(S): 名古屋営業所

有効期限(U): 2ヶ月

備考(Q):

見積番号(E): No.0000015 ← No.0000012

種類(G): 見積書

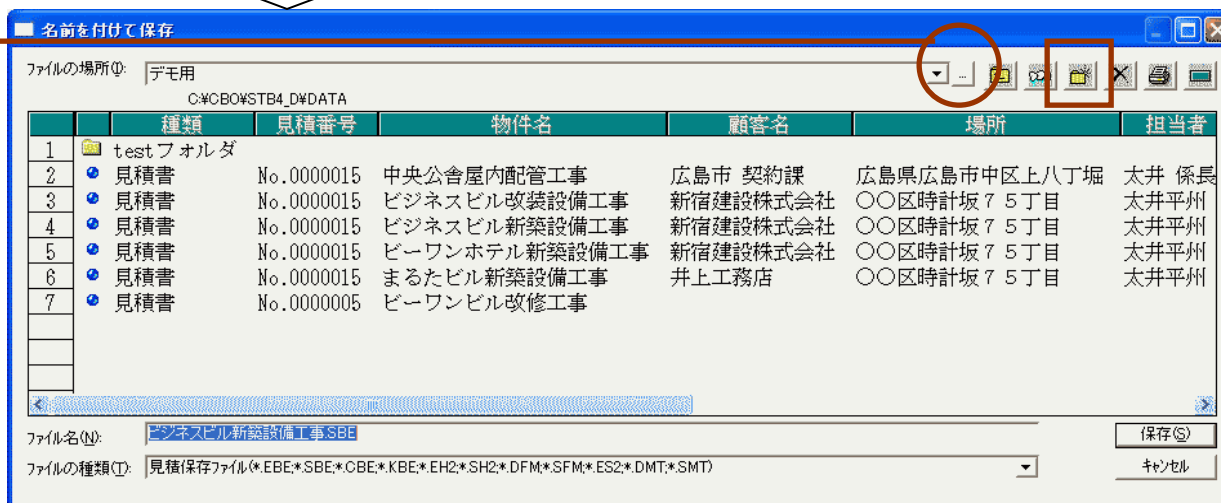
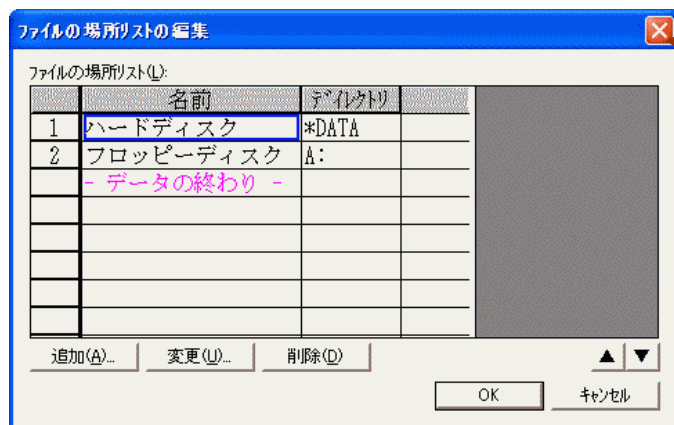
見積番号は顧客毎にカウント(E)

詳細(Q)...

OK キャンセル ヘルプ(H)

物件情報画面で登録した内容が
出てきます。

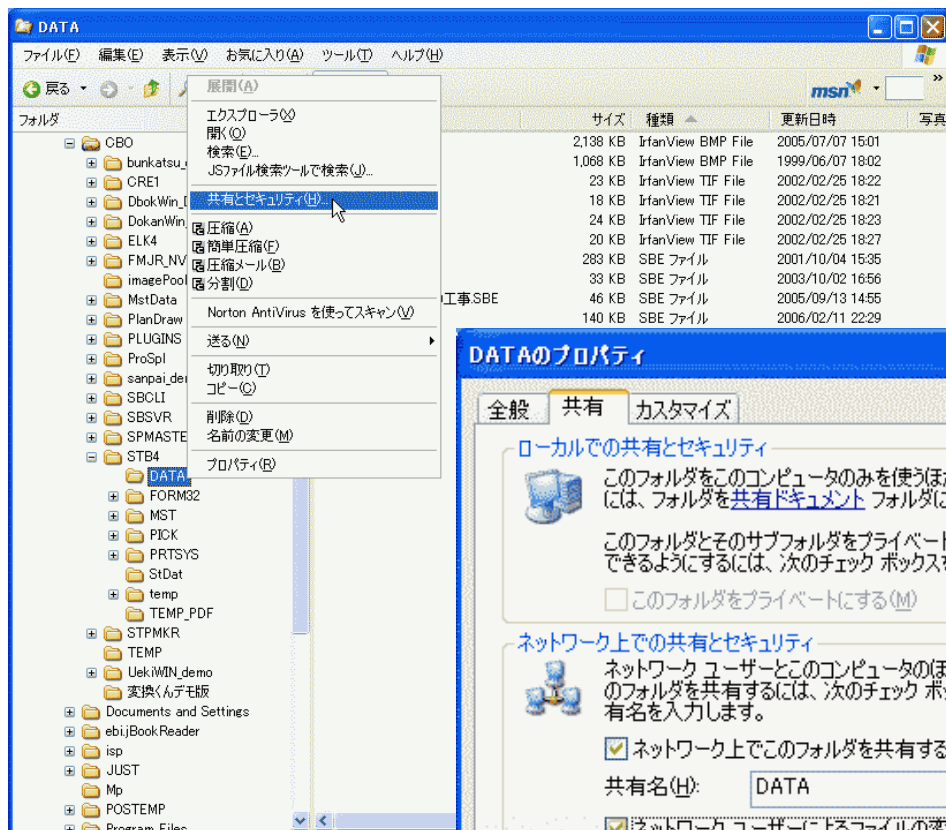
※内容確認の為出てきます。
必要があれば変更します。



コンボボックスボタンを押すと、
見積データのリスト化ができる
フォルダの参照設定ができます。
新しいフォルダは、「名前を付けて保存」
画面上にある、四角で印をつけたボタン
を押すと作成できます。

名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、
保存(S) ボタンを押します。
※通常は「物件名」がファイル名として扱われますが、必要があれば
ファイル名の名称を変更できます。

見積データの共有



「せつびやさん」を起動する必要はありません。

見積データを保存するフォルダの共有宣言をします。

マイコンピュータ、もしくはエクスプローラなどで見積データの保存先フォルダをアクセスし、そのフォルダを右クリックします。共有とセキュリティをクリックします。

フォルダのプロパティが出てきます。

ネットワーク上での共有とセキュリティより、

- ・ネットワーク上でこのフォルダを共有する、
- ・ネットワークユーザーによるファイル変更を許可する

以上の各々にチェックを入れ、OKボタンを押します。

パソコン上の共有データ管理とネットワーク管理は、お客様後自身でメンテナンスをお願い致します。万が一、コンピュータウィルス等の障害により、データが破損しても弊社では責任を負いかねます。

データを開く

一度作成したファイルを開く場合:

メニュー: ファイル(F)より開く(O)をクリックするか、見積書作成画面上の「開くボタン」を押します。

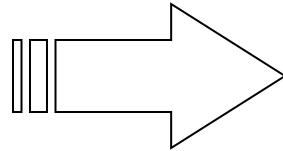
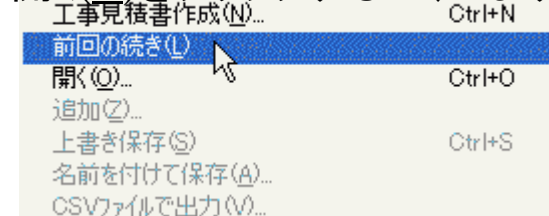


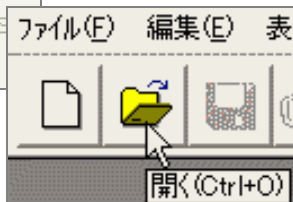
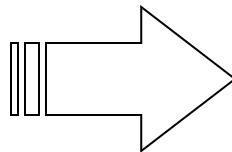
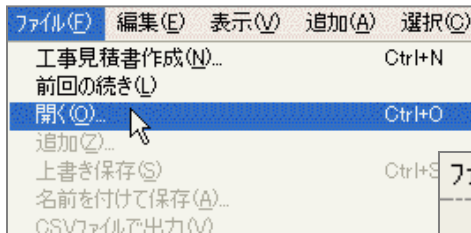
Table with columns: 名称, 規格, 単位, 見積数量, 見積単価, 見積金額, 見積複合単価, 見積複合金額. The table shows a breakdown of construction items and their costs.

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	見積複合単価	見積複合金額
ビジネスビル新築設備工事							
1 給水設備工事	式	1.00	3,331.583	3,331.583	3,087.800	3,087	
2 給湯設備工事	式	1.00	854.180	854.180	1,776.400	1,776	
3 排水設備工事	式	1.00	816.444	816.444	1,762.264	1,762	
4 衛生器具設備工事	式	1.00	1,206.960	1,206.960	1,471.047	1,471	
5 諸経費	式	1.00	(10.00%)	620.000	620.000	807	
6 出精値引				595		4	
7 消費税	式	1.00	(5.00%)	341.428	341.428	443	
8 総合計					7,170,000	9,323	

最後に保存したデータが出てきます。

一度作成したファイルを開く場合:

メニュー: ファイル(F)より開く(O)をクリックするか、見積書作成画面上の「開くボタン」を押します。



開く dialog box showing a list of files with columns: 種類, 見積書号, 物件名, 顧客名, 場所, 担当者.

種類	見積書号	物件名	顧客名	場所	担当者
testフォルダ					
見積書	No.0000015	中央公舎屋内配管工事	広島市 契約課	広島県広島市中区上八丁堀	大井 保良
見積書	No.0000015	ビジネスビル改装設備工事	新宿建設株式会社	〇〇区時計坂7 5丁目	大井平州
見積書	No.0000015	ビジネスビル新築設備工事	新宿建設株式会社	〇〇区時計坂7 5丁目	大井平州
見積書	No.0000015	ビーワンホテル新築設備工事	新宿建設株式会社	〇〇区時計坂7 5丁目	大井平州
見積書	No.0000015	まるたビル新築設備工事	井上工務店	〇〇区時計坂7 5丁目	大井平州
見積書	No.0000005	ビーワンビル改修工事			

「開く」画面が出てきます。データを保存する場所を開けてから、開く(O) ボタン を押します。

※通常はインストール先「DATAフォルダ」参照しますが、コンボボックスをクリックすると保存先を変えて、データを見ることができます。

商品の活用法

ビジネスビル新築電気設備工事 - 見積クワイ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1 <input type="checkbox"/> ビジネスビル新築電					
2 <input type="checkbox"/> 幹線設備工事	1 <input type="checkbox"/> 幹線設備工事	式	1.00	1,247,000	1,247,000
3 <input type="checkbox"/> 電灯・コンセント設備工	2 <input type="checkbox"/> 電灯・コンセント設備工事	式	1.00	1,327,000	1,327,000
4 <input type="checkbox"/> 照明器具及び取付	3 <input type="checkbox"/> 照明器具及び取付工事	式	1.00	796,000	796,000
5 <input type="checkbox"/> 電話配管設備工事	4 <input type="checkbox"/> 電話配管設備工事	式	1.00	673,000	673,000
6 <input type="checkbox"/> 運搬費					
7 <input type="checkbox"/> 諸経費					
8 <input type="checkbox"/> 出精値引					
9 <input type="checkbox"/> 消費税					
10 <input type="checkbox"/> 総合計					
- データの終り -					

見積金額: 4,660,000
(複合単価) 4,320,000

商品は「複数起動」出来るので、
ある見積書のデータを開きながら、
見積作成ができます。

ビジネスビル新築設備工事 - 見積クワイ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1 <input type="checkbox"/> ビジネスビル新築設					
2 <input type="checkbox"/> 給水設備工事	1 <input type="checkbox"/> 給水設備工事	式	1.00	3,331,583	3,331,583
3 <input type="checkbox"/> 給湯設備工事	2 <input type="checkbox"/> 給湯設備工事	式	1.00	854,180	854,180
4 <input type="checkbox"/> 排水設備工事	3 <input type="checkbox"/> 排水設備工事	式	1.00	816,444	816,444
5 <input type="checkbox"/> 衛生器具設備工事	4 <input type="checkbox"/> 衛生器具設備工事	式	1.00	1,206,960	1,206,960
6 <input type="checkbox"/> 諸経費	5 <input type="checkbox"/> 諸経費	式	1.00	(10.00%)	620,000
7 <input type="checkbox"/> 出精値引	6 <input type="checkbox"/> 出精値引				50,000
8 <input type="checkbox"/> 消費税	7 <input type="checkbox"/> 消費税	式	1.00	(5.00%)	341,400
9 <input type="checkbox"/> 総合計	8 <input type="checkbox"/> 総合計				7,170,000
- データの終り -					

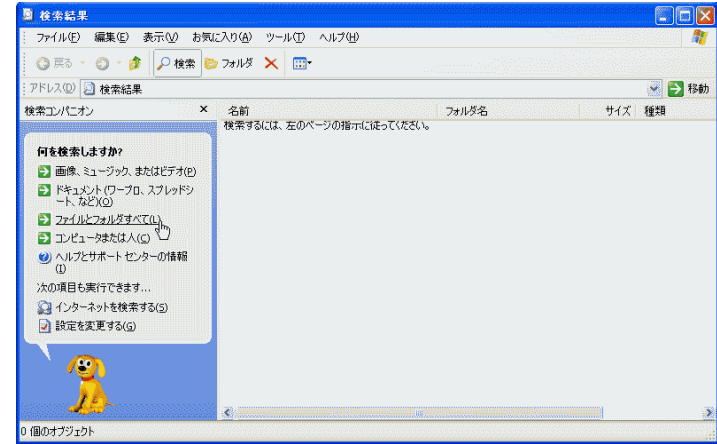
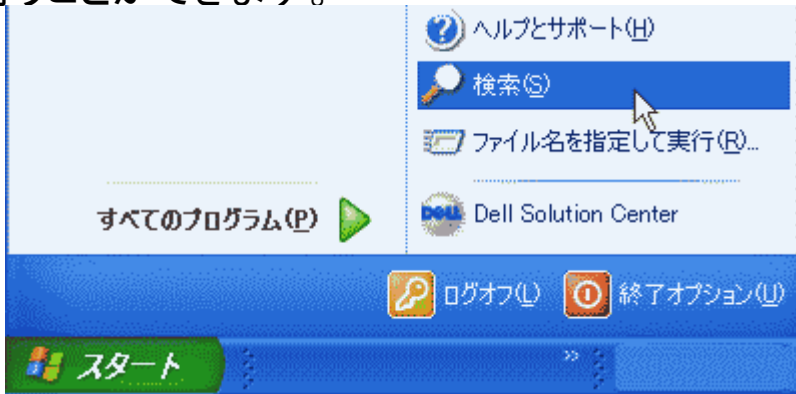
見積金額: 7,170,000 実行金額: 5,930,185 粗利: 1,239,815
(複合単価) 9,380,000 7,276,755 2,103,245

2005/08/30 11:50 NUM

見積データのバックアップ

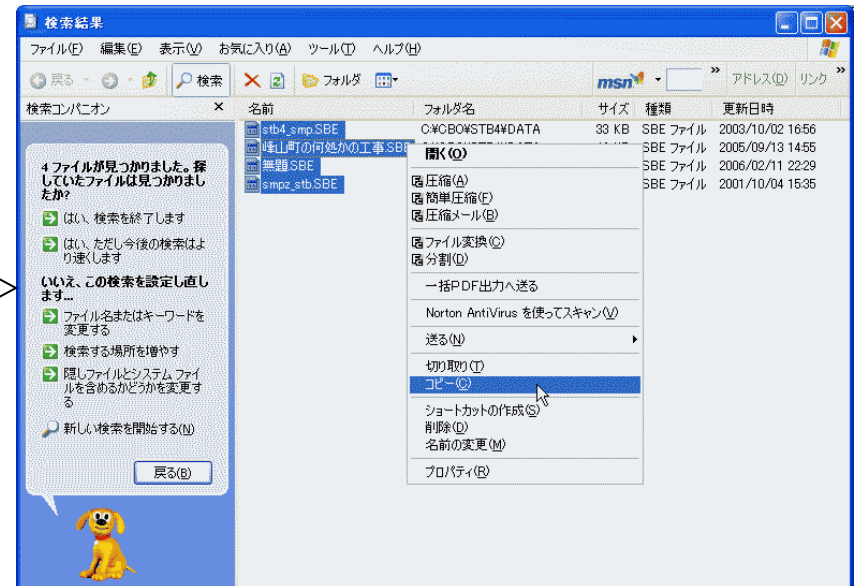
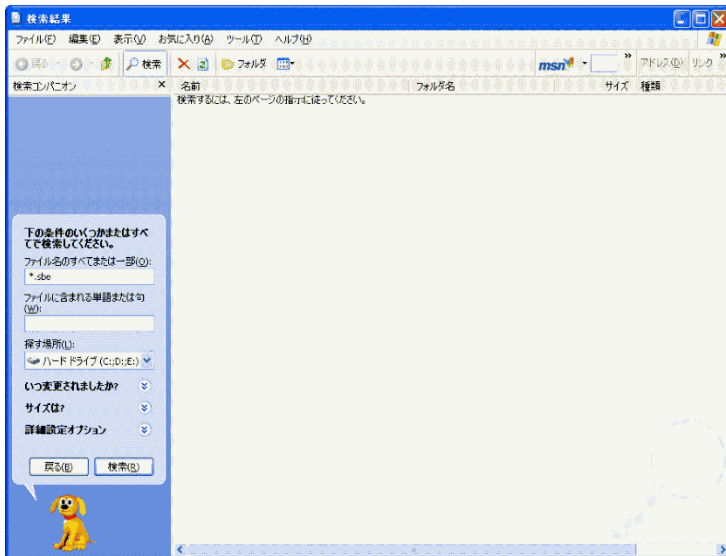
見積データのバックアップは、「でんきやさん」を起動せずに
行うことができます。

検索画面(検索結果)が出てきます。



Windowsのスタートボタンを押し、
検索(S)をクリックします。

ファイルとフォルダすべて(L)をクリックします。

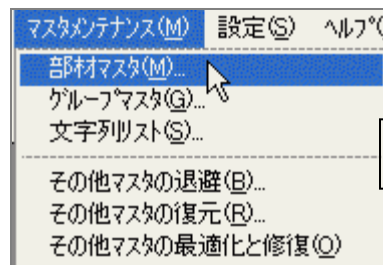


ファイル名の全てまたは一部(O)に*.**SBE**
と入力します。探す場所は「ローカルハードドライブ」
が良いでしょう。

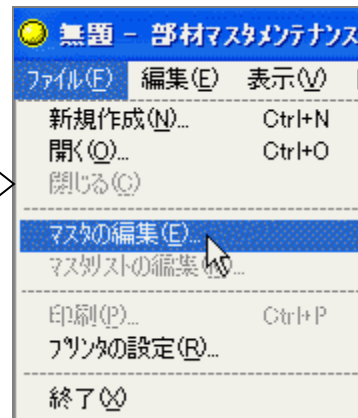
データの検索結果が出てきます。
Windowsの操作の要領で必要なデータを
コピーして下さい。

マスターデータのバックアップ

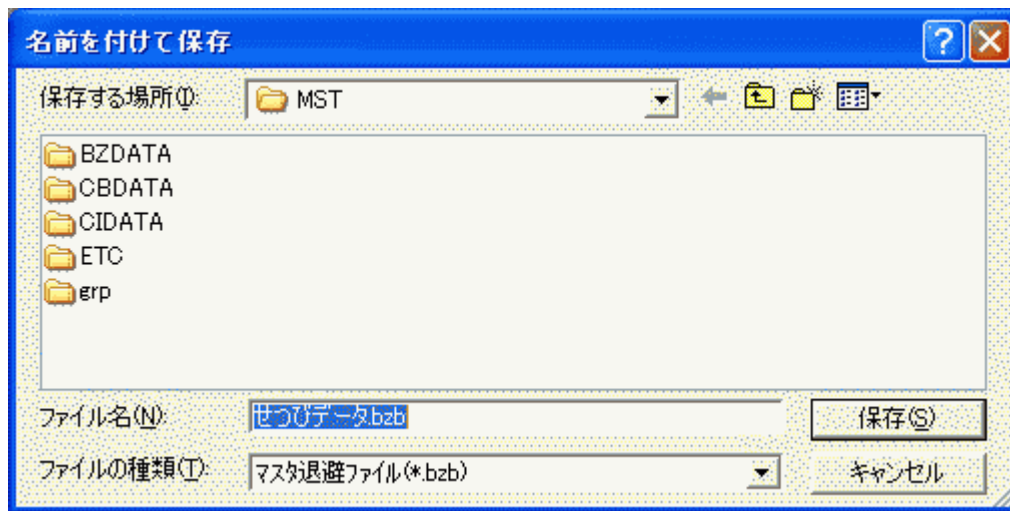
マスターデータのバックアップは、「部材マスタメンテナンス」を起動して行います。



メニュー: マスタメンテナンス(M)より、「部材マスタ (M)」をクリックします。



「マスタの編集」画面が出てきます。バックアップを取りたいデータをクリックし、退避 (B) ...ボタンを押します。



名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存 (S) ボタン** を押します。

※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

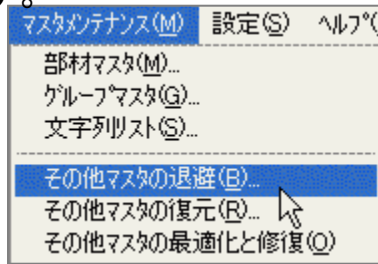
その他マスタのバックアップと復元

その他マスタとは？

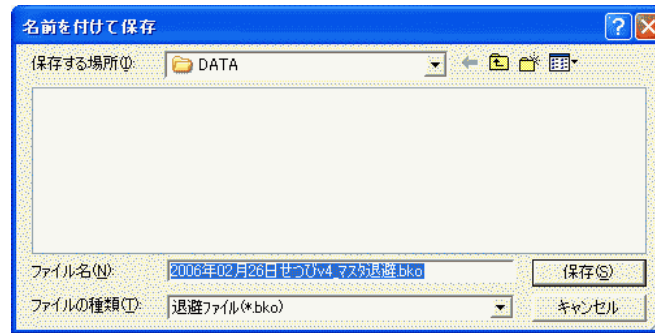
登録した顧客名、計の名称、諸経費・諸項目の名称などのデータです。

その他マスタデータのバックアップの手順を記します。

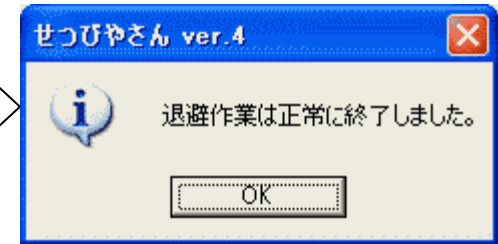
メニュー：マスタメンテナンス(M)より、「**その他マスタの退避(B)**」をクリックします。



名前を付けて保存画面が出ます。

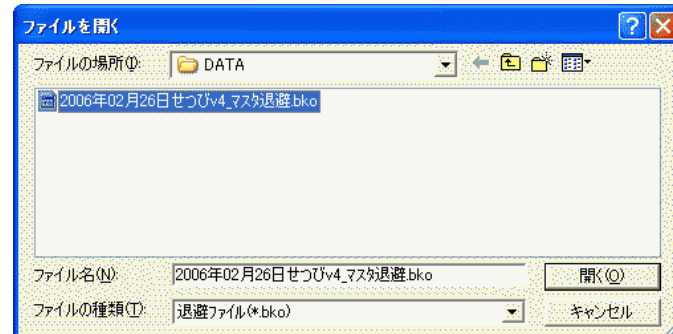


保存が正常終了すると、以下の画面が出ます。



保存する場所を決めて、**保存(S)** ボタンを押します。
※退避はその日の日付がファイル名として保存されます。

ファイルを開く画面が出ます。



復元が正常終了すると、以下の画面が出ます。



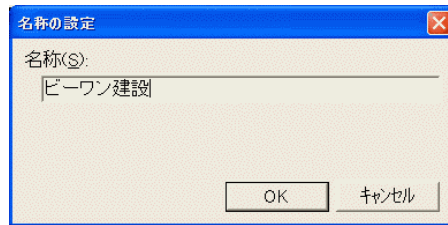
退避データのある場所にアクセスし、**開く(O)** ボタンを押します。

バックアップできる項目：単価率

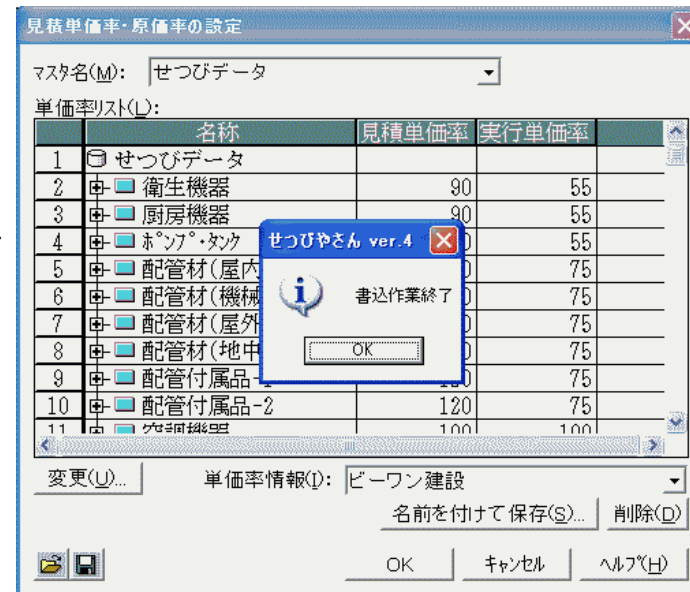
メニュー：設定(S)より、
単価率の設定(R)をクリックします。

名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、
名前の設定画面が出てきます。

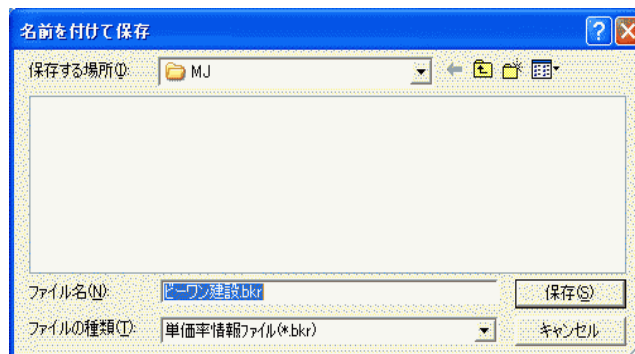
下の画面が出てきたら、
登録ができました！



名称(S)欄に名称を入力し、
OKボタンを押します。



「見積単価率・原価率の設定」画面
が出てきます。



名前を付けて保存画面が出てきます。
保存する場所を決めて、
保存(S)ボタンを押します。
※退避は「マスタの名称」がファイル名と
して保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って
下さい。

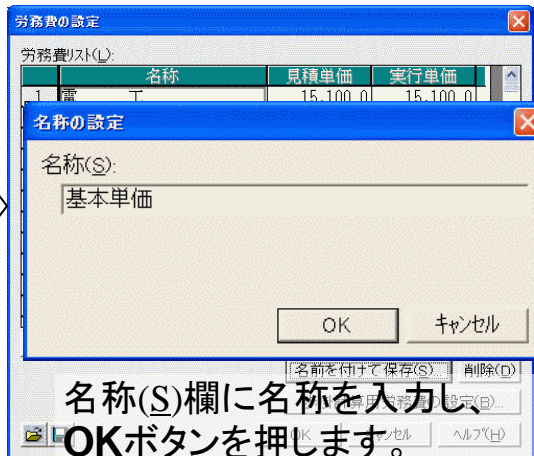
見積単価率・原価率の設定画面左下
のフロッピーディスクマークを押します。

バックアップできる項目：労務費

メニュー：設定(S)より、**労務費の設定(L)**をクリックします。

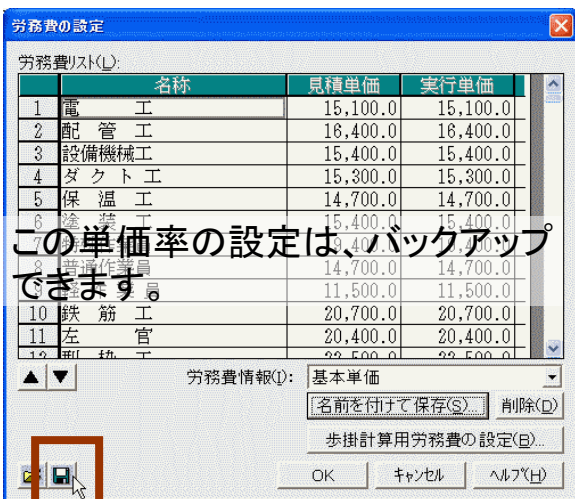
名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、**名前の設定画面**が出てきます。

下の画面が出てきたら、**登録**ができました！

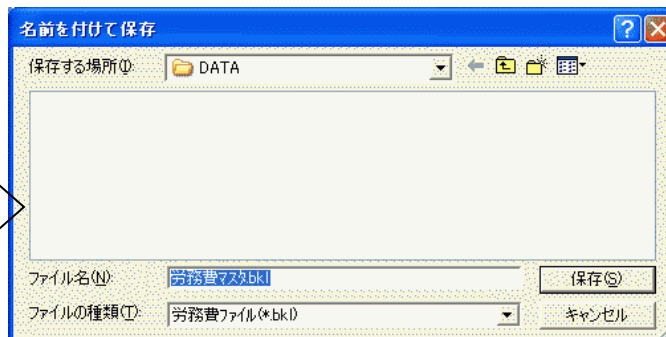


名称(S)欄に名称を入力し、**OK**ボタンを押します。

「**見積単価率・原価率の設定**」画面が出てきます。



この単価率の設定は、**バックアップ**できます。

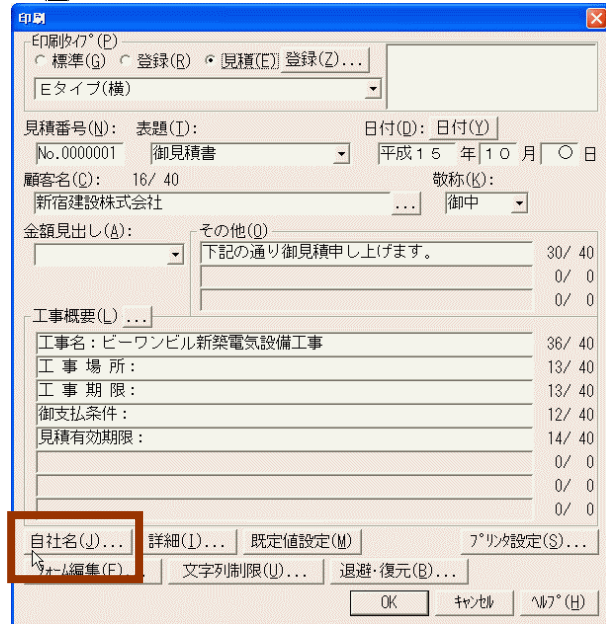


名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存(S)**ボタンを押します。
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

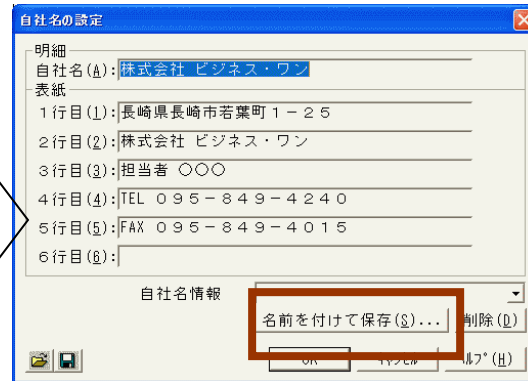
見積単価率・原価率の設定画面左下のフロッピーディスクマークを押します。

バックアップできる項目：自社名

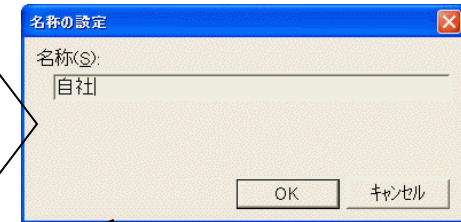
印刷の画面より、
自社名(J)...をクリックします。



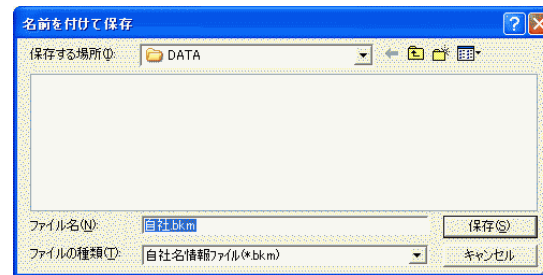
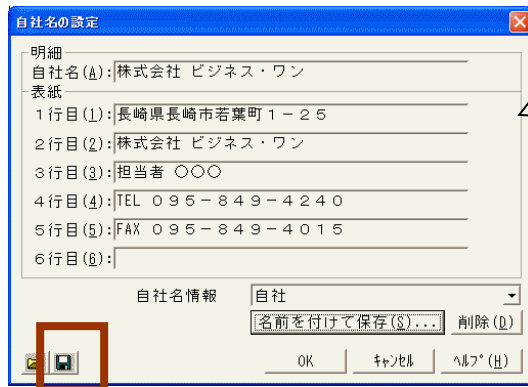
自社名の設定画面が出てきます。
名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、
名前設定画面が出てきます。



名称(S)欄に名称を入力し、
OKボタンを押します。



自社名の設定は、バックアップできます。



名前を付けて保存画面が出てきます。
保存する場所を決めて、
保存(S)ボタンを押します。
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

見積単価率・原価率の設定画面左下の
フロッピーディスクマークを押します。

お問い合わせ先



福岡本社: 福岡県福岡市中央区薬院3丁目16番27号

TEL: 092-534-7761 FAX: 092-534-7769

URL: <http://www.businessone.co.jp>